大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　八月二十三日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

斷乎占領軍として租界の不法を膺懲

英人巡査暴行に現地側見解

【上海廿二日發國通】ジエスフイールド事件に關し、わが陸海軍出先當局は別項の如き共同聲明を發表し、わが軍は租界周邊を占領して以來租界はわが占領下にあるも同然にして租界內の機構は日本軍の權力下においてのみ、はじめてその權能を行使し得るものであるにも拘らず依然かゝる不法行爲を繰返すにおいては斷乎占領軍としての現實の事實を以てこれを膺懲すべきものであるとし左の如き見解を持してゐる

租界の周邊を占領せるわが軍は敢て租界を實力をもつて占據せざるも事實上軍事的にも常識的にも租界側がわが權力圏內にあることは明瞭である、占領地區の治安維持はわが軍の重大なる責務なる故、租界內の治安維持に關してもその主體がわが軍にあるは當然のことである、東京會談で成立を見た原則問題の協定に關してもクレーギー大使は記者團に對し今次の協定は全支に適用さるべきものであり、租界周邊をわが軍が占領してゐる現實を明確に認めてゐる、上海租界には警備協定が存在し、各國警備軍の任務は工部局當局が處理し得ぬ狀況において自國居留民の生命財産を保護することにある、從つて警備軍によりそれぞれ自國の警備地域內における自國民の生命財産が保護される以上一般の秩序維持は工部局において負擔すべきものであり、工部局は警備軍の命によつても、また重慶の命によつても動くべきものでもない、わが軍が租界周邊を完全に占領した以上蘇州河以南の租界地域はわが軍の占領地域に準ずるものと解釋し得る、從つて租界當局はわが軍の權力下にあるものと看做し占領軍たるわが軍の麾下においてのみその機能を發揮し得るものである、軍は治安維持に關する限りはその影響するところに鑑み蘇州河の內外を問はず一切の措置をなすべき義務と權力あると信ずる

出先陸海軍當局共同聲明

【上海廿二日發國通】ジエスフイールド路事件に關し協議を續けてゐた陸海出先當局は廿二日午後七時當局談の形式を以て左の如き共同聲明を發した

十九日午後五時四十五分ジエスフイールド路忻康里口に於て發生せる工部局英人巡査部長が機關銃を以つて上海市政府警官を多數殺傷せる事實に對しては日本軍として特に重大なる關心を有するものなり、現地陸海軍共同聲明により中外に宣言せるところなるに拘らず本事件がその市政府の職員に對し而も公道上に於いて生起せるは、工部局內に勢力を有する英國側の當事者が現實の事態を認識せざる證左にして工部局內にこの種の職員の存在し、斯の如き態度に出づる者あるは軍の最も遺憾とするところなり、そもそも上海は皇軍がその周邊を占領し蔣政權が一地方政權に轉落せる以上租界當局は治安を害する租界內の敵性を排除し全面的に日本軍に協力すべきものにして租界內に存ずる凡ゆる重慶政府の權限の如きは當然日本軍の支持する政權により行使すべきものなり軍は如上の見地より本事件を特に重視し將來に禍根を絶つべき有效適切なる措置の實現を期待するものなり

上海總領事館聲明

【上海廿二日發國通】三浦總領事は今回の工部局英人巡査の市政府巡捕不法射擊事件に鑑み、工部局警察の治安能力に危惧なき能はずとの見地より、廿二日ソランクリン參事會議長宛書翰をもつて懸案の蘇州河以北警察權の工部局復活を延期する旨斷乎通告を發したが、蘇州河以北を可及的速に戰前の狀態に復歸せしめるため、先づ工部局警察權の復活を圖り、もつて明朗上海を建設せんとしつゝあつたわが方折角の苦心が工部局側の理不盡なる敵性により水泡に歸したることは頗る遺憾とされてゐる、右に關し上海總領事館は次の如く發表した

△在上海帝國總領事館廿二日午後八時發表＝八月十九日午後ゼスフイールド路上において武裝せる工部局警察官が上海市政府警察官に對し發砲し二名を即死せしめ多數の負傷者を出したる不幸なる事件に關聯し、八月廿二日三浦總領事はフランクリン市參事會議長に對し書翰をもつて本事件の非は全く工部局側にあると指摘し、わが方においては租界內外の治安維持上本事件の發生に關し極めて重大なる關心を有しをることを强調し、かくの如き事件發生の根本原因を排除するため追つて更に必要なる要望と措置とをなすべきことを留保したる上、蘇州河以北共同租界の地域を一日も速に平常の狀態に復せんとする希望は今なほ抱懷するものなるも租界の治安維持に任ずべき工部局警察官が自ら前記の如き治安を紊亂するが如き行爲を敢て冒すにおいては工部局警察に對する信頼に危惧の念なきを得ず、從つて蘇州河以北地域への工部局警察の復歸は當分の間これを延期する他なき旨通告するところありたり

最近の珠江全景

英、逆捻的回答

【上海廿二日發國通】英支巡査衝突事件に關し廿一日附上海特別市政府が工部局宛發した正式抗議に對し工部局は廿二日夜市政府宛次の如き逆捻的回答を寄せた、同回答は事實を歪曲して事件發生の原因を飽くまで市政府巡捕になすりつけ第三者の調査を提案してゐるので市政府側の憤激は極點に達してゐる

本事件の責任が貴市政府警察にあつて本工部局警察官の一隊を引率せるキャンロック巡査部長は何等手落ちなきことは本工部局において愼重調査せる證據により明白に御座候、即ちキャンロック巡査部長はその職責上上海特別市政府警察の武裝警官隊が工部局道路上に現れたる理由およびその行先を訊問中同巡査部長は何等挑發的行爲に出でざりしに拘らず市政府警官隊中の一名が發砲し同部長を負傷せしむると同時に殘餘の市政府警官隊も悉く銃を同部長に擬したるものに御座候、キャンロック巡査部長は茲に於てその銃に裝塡して自衞上同部長を狙ひつゝある警官隊を退散せしめるため發砲せる次第に御座候、本工部局として不幸なる事件の發生に對する責任の負擔を拒否するは勿論貴上海特別市政府警察の行動に對し抗議せざるを得ざる樣に存ぜられ候、今後本工部局警察に於て合法に巡邏する工部局道路上にて同樣事件の發生を防止するために貴市政府に於て對策を講ぜられるやう治安維持の上よりして是非共必要に御座候、本工部局はその調査の結果得たる證據により以上述べたる結論が完全に事實の指示する所なることを確信致し候も、萬一工部局の調査に對し貴上海特別市政府に於て異論有之候節は工部局は利害關係を有せざる者にして相互に同意し得る者一名又は一名以上を以て調査に當らしむることを同意致すべく候

尚工部局は三浦總領事宛上海特別市政府に宛た回答の內容及び工部局としては利害關係なき者をして本事件調査を行はしむる如き場合は欣然これに同意する旨を通告した

歐洲の諸情勢急速に展開せん

こゝ一、二週間と獨逸側言明

【ベルリン廿一日發國通】獨ソ接近でポーランド問題の解決は愈々促進され歐洲情勢は急速な展開をなすものと豫想される、一部の風說によれば獨ソ兩國はポーランド分割に關し既にある種の秘密協定に達したとさへいはれドイツの對ポーランド態度が俄然硬化し來つたのもこれに基因するといはれてゐる、何れにしてもドイツは現在既に百萬人以上の動員を行ふと共に一般市民の總動員準備を命ずるなど戰時體制を完了してゐるので今後ソ聯の中立を背景にポーランドに對し斷然强硬態度に出ることは疑ひなく廿一日ドイツ外務當局はポーランドが自己の非を認識するのはこゝ一、二週間を出まいと言明したところよりみてもその時期は相當逼迫してゐるものゝ如くである

英緊急議會召集

【ロンドン廿二日發國通】英國政府は緊急閣議散會後コンミユニケを發表

獨ソ不可侵條約の締結は英國政府のポーランド援助義務に何等變化を齎すものではない、政府は緊急事態に鑑み來る廿四日議會を召集するに決定した旨聲明した

獨情報部長記者と一問一答

【ベルリン廿二日發國通】獨ソ不可侵條約締結發表當日の廿二日正午宣傳省內で行はれた外國新聞記者團とフリツチ情報部長との定例會見の席上一問一答の形で左の如き質疑應答が行はれた

問　獨ソ不可侵條約と第三國關係如何

答　何等第三國に反對する意味を有するものではない

問　防共協定との關係如何

答　防共協定は精神的の國際約束であり、獨ソ不可侵條約は國家間の一協定だ

問　不可侵條約の今後の發展性如何

答　條約は未だ正文化してゐないから何んともお答へ出來ぬ

キャバレーで外人横暴

支那人が復讐

【廈門廿二日發國通】鼓浪嶼問題は英國側の豹變極りなき態度のため依然樂觀を許さないが、廿一日午前零時半鼓浪嶼龍頭街のキャバレー黒猫で安達銀行鼓浪嶼支店長次席カフエンが支那人客梁走水他數名に對し些細のことから罵詈雜言を浴せ遂に梁の友人を打倒せるため梁他數名の支那人側の横暴に默する能はずとしカフエンを毆打し瀕死の重傷を負はせ逃走した、カフエンは目下救世病院に入院中である

海軍部隊活躍

【上海廿一日發國通】艦隊報道部八月廿一日午後四時發表

一、北支方面において十七日海軍陸戰隊は、治安隊と協力牟平に來襲せる敵の大部隊と交戰これを南方に潰走せしめたり

二、中支方面において、昨廿日海軍航空部隊は廣信（江西の東北部）及び獨城（南昌南西六十キロ）を猛擊、廣信においては政治部、及び附近の機銃陣地を爆破し獨城においては軍事施設に對し全彈を集中、うち四ケ所に大火災を、二ケ所に大爆發を生ぜしめたり なほ他の一部は撫河東岸地區電坊熊、三陽附近の敵據點を攻擊せり

三、南支方面において海軍航空隊は十九日新會、海晏を攻擊し、これに多大の損害を與へたる他、東浦（潮州西北西）閃橋（潮州西方）の敵據點陣地を爆擊し地上部隊の進擊に寄與せり

四、海南島において海軍陸戰隊は十八日早朝昌江縣城を攻略、引續き附近一帶を掃蕩せり

天津未曾有の水禍に避難列車を編成

兩三日中に運行さる

白河の氾濫により天津の華街日本租界は刻々その水位を增し未曾有の水禍を蒙りつゝあり當局では目下これが對策として五十萬の罹災民救濟に大童の活躍を續けてゐるが滿鐵では臨時政府、華北交通と協力、これが罹災民救濟に一役買つて避難列車を編成することになり、目下關係各機關と折衝を續ける一方避難民の數を調査中であるが問題の緊急性に鑑み兩三日中には實現されるものと見られる、今回の避難民列車は何しろ罹災民が莫大な數に上つてゐるため旅客列車では應急の間に合はぬ實狀にあるのを考慮し現在北京、奉天間直通列車四〇七、四〇八兩列車に貨物車を連結し罹災民の避難用に充てる筈で目下のところでは唐山までを無賃とする意向である、唐山以北は割引運賃を以て北京、奉天間沿線に避難せしめる用意を整へてゐる

餓死、溺死續出

英租界當局の無能

【天津廿三日發國通】水神の怒り今や天津をして全く地獄圖繪そのまゝの慘狀を現出せしめるに至つた、日本租界より奔流する濁流は佛英租界の區別なく浸入、佛英租界中心地たる佛總領事館前では水深まさに一米八十五、英租界メインストリートのヴイクトリア・ロードでは四尺餘の水深となり、かゝる大洪水に對して樂觀的氣持を抱いてゐた英佛租界では余りにも急激な浸水のため多くの華人は蓄への食糧品とてなく一方これに對して租界當局の對策は全く無能を極めそのため餓死、溺死する華人の數は夥しく目もあてられぬ窮狀を呈してゐる

杉山最高指揮官五十萬圓を釀出

【北京廿二日發國通】杉山北支方面最高指揮官は今回北支を襲つた水害および旱害地方の罹災民救濟のため二十二日五十萬圓を義捐金として釀出更に日本內地より食糧品、醫療品等を急送して救濟に當ることになり第一回の救濟品は近日中に到着する豫定である

防衛司令部布告

【天津廿二日發國通】天津防衛司令部では天津における未曾有の大出水救濟に關し廿二日午後一時左の如く布告を發表した

□　□

今次天津附近の出水に當り關係官民が既往數週間に亙りよく本職の統制下に協力一致必死の防水につとめたるに拘らず大自然の力に抗するを得ず遂に未曾有の水禍を蒙るに至れるは洵に痛恨に堪へざるところなり、本出水による禍害は意外に廣汎、かつ深刻なるものありて、これが對策就中治安並びに交通路確保、救恤および復舊の事業に對しては全天津住民の絶大なる努力を必要とすること言を俟たず、本職はその能率を最高度に發揚せしめるため、これ等の努力を綜合統括せんとする、しかして日支兩國人はもとより善意の第三國人に對しても、何等の區別なく明朗北支の建設に協力せんとする者のために全力を傾倒して保護救恤を完ふし以て復舊促進を期す、これをもつて全民衆は冷靜忍耐將來光明を認めつゝ進んで本職の統制下に服さんことを望む、若しそれ今回の如き非常時期に乘じ左記の如き非違の擧に出ずる者あらば正義のため斷乎として處斷すべし

一、抗日その他不逞行爲を行ひ及びこれを煽動する者

二、家庭侵入掠奪及び放火を行ふ者

三、流言蜚語を作爲し又はこれを流布する者

四、食糧の賣惜み又は故意に物價を昂騰せしむる者

五、その他防衛司令官の統制に從はざる者

尚避難民は天津以外安全の地に避難し以後の準備をするを要す、これがため當分の間多數の避難民乘用列車を天津北站に準備するをもつて關係官の指示に從ひ速かにその實行に移らんことを望む

八月二十三日　天津防衛司令官

人事往來

着京

▲關口次郎氏（著述業）二十二日來京新京ホテル ▲東勳氏（會社員）同 ▲須永庄太郎氏（貿易商）同 ▲上瀧治夫氏（會社員）同 ▲柴山安太郎氏（滿鐵社員）同 ▲影山幸三郎氏（精米業）同 ▲井本傳治氏（會社員）滿蒙ホテル ▲岩井茂氏（安東市公吏）同 ▲星四郎氏（會社員）同 ▲中村鎌介氏（滿洲土建協會）同 ▲外川正見氏（會社員）同 ▲新田忠平氏（安東商工協會常務理事）蓬萊ホテル ▲衛藤衛氏（官吏）同 ▲突永一枝氏（官吏）同 ▲大村牧氏（同）同 ▲森源奎二氏（同）同 ▲樋口一夫氏（滿鐵社員）同 ▲小野四郎氏（土木業）三國ホテル ▲高橋努氏（同）同 ▲甲斐正怡氏（公吏）同 ▲服部哲二氏（會社員）同 ▲松尾竹夫氏（同）同 ▲土田喜三郎氏（同）同 ▲大中明彦氏（同和自動車會社）同 ▲內海廉三氏（木村商）同 ▲鹽澤茂氏（會社員）同 ▲櫻井恒太郎氏（教員）富士旅館 ▲小高春雄氏（林業）同 ▲岩崎猖介氏（會社員）同 ▲橋本久藏氏（官吏）同 ▲吉阪清次氏（日本ビクター社員）大都ホテル ▲金井文治氏（滿鐵社員）同 ▲石田謹吾氏（商業）同 ▲長井敏三氏（文房具商）同 ▲金子昇作氏（貿易商）同 ▲古野垣氏（滿鐵社員）同 ▲大石大氏（衆議院議員）同 ▲井上道吉氏（會社員）同 ▲加藤尚助氏（同）同 ▲和田野基氏（同）同 ▲岡部胤是氏（總局社員）同 ▲村瀬松三郎氏（大同製鋼所）國都ホテル ▲空閑德平氏（水力電氣技正）同 ▲松浦恒二郎氏（久保田鑄鐵管會社）同 ▲宇佐美盛志氏（同）同 ▲井澤一助氏（同）同 ▲太田彥作氏（會社員）同 ▲安東英敏氏（石川島造船所）同 ▲西谷實一氏（同）同 ▲松本孝輔氏（西安炭礦）同 ▲藤井清太郎氏（中松組支配人）同 ▲宋田正志氏（日滿商事社員）同 ▲市野銀三氏（滿洲鹽業社員）同 ▲土居彌生吉氏（林業）ヤマトホテル ▲河東又三郎氏（會社員）同 ▲石黒直男氏（必需品會社調査課長）二十三日歸任

出發

▲高木一郎氏 大連へ ▲岩野一次郎氏 同 ▲今村哲男氏 海拉爾へ ▲瀧田重男氏 安東へ ▲向野捨三氏 奉天へ ▲三宅克明氏 哈市へ ▲横田隆男氏 同 ▲中村久長氏 大阪へ ▲譚田恒治氏 哈市へ ▲渡邊伸氏 同 ▲山口重五郎氏 牡丹江へ ▲南部增次郎氏 奉天へ ▲川崎豐秀氏 同 ▲森川昇二氏 同 ▲落合康氏 安東へ ▲三上登氏 吉林へ ▲上野勇氏 奉天へ ▲安藤朝雄氏 同 ▲西田清三氏 同 ▲須田英雄氏 大連へ ▲佐々木圓次郎氏 齊市へ ▲大木久彌氏 奉天へ ▲黒田修三氏 大連へ ▲新庄正一氏 同 ▲楢村正直氏 奉天へ ▲木場貞夫氏 同 ▲板谷憲次氏 營口へ ▲龜田彥次郎氏 東京へ ▲小林清三郎氏 奉天へ ▲渡邊邦男氏 同 ▲平川透徹氏 熱河へ ▲清島長利氏 同 ▲森田信義氏 海拉爾へ ▲友成達雄氏 哈市へ ▲松平晃氏 同 ▲牧野正一氏 同 ▲大藏俊氏 同 ▲神月春光氏 同 ▲橋本淳氏 同 ▲新郷久氏 同 ▲岡崎武氏 同 ▲永吉伸三氏 奉天へ ▲金澤一雄氏 吉林へ ▲小三元一氏 大連へ ▲神谷治三郎氏 同 ▲小寺新之助氏 哈市へ ▲諸岡顯義氏 同 ▲玉井省三氏 奉天へ ▲塚本幸助氏 同 ▲兒玉辰巳氏 哈市へ ▲金井佐次氏 奉天へ ▲木元幸雄氏 同 ▲平郡宏氏 同

その日〳〵

□確實擊墜千機を突破す、この輝かしい記錄的な戰果を見よ

□そこでソ聯は慌てゝ第何次五ケ年計畫かの飛行機部門を立て直すつてね

□巨彈は歐洲にも降つた、獨ソ不可侵條約！その當面的效果だけでも著しい

□慌てる英・佛、斯うなつては包圍陣も眞夏の夜の夢ではあつた

□歸る勤勞奉仕學生隊を迎ふ その獲得せるものを乞ふ故國に於いて花咲かしめよ

けふ勇壯な市中行進
更に感謝狀授與式に參列
かくて夫々內地へ
奉仕隊學生班

灼熱下二ケ月有餘朔北の野に建設の使命を擔つて聖鍬を揮ひ尊き汗の奉仕を終つてその任務を完全に遂行、內地へ晴れの歸還の途にある滿洲建設勤勞奉仕隊學生隊を迎へた二十三日國都ではその最終を飾る感激圖繪が炸裂した、この日國都は殘暑照り返し、じつとり汗ばむ暑さであつたが淸澄な空に入道雲がむく〳〵と頭をもたげ微風そよかに梢に鳴る絕好の日和である、二十二日に引續き二十三日午前八時二分着列車で牡丹江省配屬第一方面隊佳木斯方面配屬第二方面隊及び黑河獨立隊の聖鍬部隊は

驛頭 關係者の出迎へ裡に入京、新京神社に參拜の後新發路々上に先着部隊と合流した、次いで同十時第一線將兵を偲ぶ黑々と大陸灼けのした潑剌たる若人一千七百餘名は忠靈塔前より關東軍司令部正門前に堵列植田軍司令官より感激の閱兵を受け、次いで忠靈塔に詣で護國の英靈に默禱を捧げた、同十一時聖鍬部隊はさらに關東軍正門前に於て隊伍を整へ滿洲國軍樂隊を先頭に藤縣總司令指揮の下に四列縱隊の分列大行進に移る、大同大街を一路南へ沿道市民の小旗に迎へられ勇壯なる行進曲に乘つて若人の靴音は高く

力强く 大地を蹴つて分列繪卷を繰り展げつゝ、協和會中央本部に至り橋本中央本部長の發聲で〃滿洲建設勤勞奉仕隊學生隊萬歲〃を高らかに三唱、同十一時半行進を終了した、それより引續いてバスに乘車、國務院に於ける感謝狀授與式に參列奉仕隊行事の最終の幕を下し、第三方面隊は午後二時三十分發列車で琿春汪淸隊は同三時廿五分發列車でそれぞれ

凱旋 の途についた、尙第一、第二、琿春方面千四十一名は午後六時發列車で出發する

寫眞（上）忠靈塔參拜學生班（中）植田軍司令官の閱兵（下）表彰式

地下鐵計畫の調査着々捗る
大同廣場を中心の第一期計畫成る
但し急速實現は至難か

國都地下鐵設計のため國建の委囑をうけ十一日來京した大阪市電氣局運輸部長兼臨時高速鐵道建設部長橋本敬之氏及び同高速鐵道部設計係長光井三郎氏、同電氣係長岩田健夫氏等一行九名は爾來實地に就き調査研究設計案を練つてゐるが、此の程に至り大同廣場を中心として新京驛、興安廣場、盛京大路、至聖大路、大馬路を連ねる第一期五ケ年計畫案が出來上り、更に第二期郊外線、第三期環狀線の設計が進められてゐる模樣である、而して第一期計畫の建設費は大約四千萬圓を要し、これが運營は馬車、洋車を廢止しバスと地下鐵の一元的經營をなすことによつて充分算盤がとれる計算になつてゐる、但し資材不足の今日より見て、はたまた國都の現狀に即して直ちにこれを實施することは時期尙早であるといふ反對意向もあり速急に實現を期すことは相當困難が伴ふものと見られてゐる

深刻な白米不足
滿鐵消費組合新京支部では
家族數に應じ配給

新米出廻りまでの端境期にあたり白米の不足は各方面相當深刻なるものあるが、滿鐵消費組合新京支部では新米出廻期まで當分の間組合員の家族數に應じ合理的配給方法として白米分配票により配給することになつた

燐寸の買溜 賣惜み
取締を強化

滿洲國政府專賣燐寸の新京市內最高小賣價格は昨年七月公定せられ、最高價格が確定されてゐるが最近市內小賣業者間には當局の目を掠め公定價格を無視して暴利を貪る者乃至思惑による買溜、賣惜みをなす者等續出し一般消費者に多大の迷惑をかけてゐる、當局では燐寸不正販賣人に對し火柴專賣法および暴利取締令により嚴罰に處すべく取締を開始したが、一般市民も燐寸の專賣品なるを理解し、またその供給にも何等不安なき實狀に鑑み不法燐寸小賣人等の奸策に欺瞞されないやう注意すべきである、なほ新京市內の燐寸最高小賣價格は昨年七月次のやうに公定されてゐる

△大安全（德用マッチ）一箱廿三錢
△小安全（小マッチ）十個入八錢
△硫化燐（赤藥の俗に云ふ支那マッチ）一包八錢

但し小安全および硫化燐は小箱バラ賣の場合一個に付一錢

北黑線列車事故

廿二日午前九時半頃黑河發哈爾濱行三四二號旅客列車は璦琿、潮水驛間を進行中突如轟然たる大音響とゝもに機關車及車輛八輛脫線顚覆し、乘務員、旅客二名重傷、輕傷六名を出した、急報により孫呉より救援列車を現場に急行せしめ被害及び旅客を收容し午後三時半孫呉に歸着した、負傷者は目下陸軍病院において應急手當を加へると共に現場の復舊作業に必死の活動を續行してゐるが、廿三日朝開通の見込みである

平島滿鐵理事赴哈 滿鐵新京支社長平島理事は二十三日午後十二時五十分の列車で赴哈した

宿料を踏み倒し不敵女雲がくれ
子供の位牌は置忘れ

宿泊料を踏み倒して逃げる途中子供の位牌を失敬された案內嬢がある＝廿二日午後吉野町三丁目十六新華旅社こと陳景周さん（六一）は止宿人本溪縣安奉線石橋子石材請負業外尾賢一（二九）妻末野（二一）の兩名に七月十日より同三十一日までの宿泊料四十圓を

踏み 倒されましたから取押へてと日本橋通交番に願ひ出た係官が事情を聽取すると外尾夫婦は止宿するとき前金十五圓を拂つたのみで三十一日までに四十圓滯納したのでその支拂を本月二十日までと約束してゐたところ案內係として働いてゐた妻末野が本月五日同館を解雇された日から兩名は宿料を踏み倒して姿を晦したもので手配したが

奉天 二十二日午後十時四十分頃警護隊驛詰所に子供の位牌を盜まれたと申し出た女あり右は本溪縣安奉線石橋子外尾末野で所員捜査したが發見出來ず末野は同夜十一時半の列車で奉天に赴いたが、新華旅社からの屆け出が遲かつたゝめ不敵女を取り逃がしたと詰所員は地團駄踏んでゐた

相賀主事は辭任
根本的肅正へ
馬車組合問題けふ緊急委員會

四十萬市民の便利な足の本家首都乘用馬車人力車組合日滿幹部間の抗爭紛糾は直接二千六百余台の馬車、一千二百余台の人力車に影響するので其の後の成行は各方面から注目されてゐるが、組合では右の問題に關し廿三日午後十時から市內祝町六ノ一二組合事務所に於いて小島首都警察廳保安科交通股長臨席の上で緊急委員會を開き協議したが、組合不統制の責を負つた相賀主事の辭表を受理し、新任日系主事の人選を行ひ、規約の一部を改正することを決議して散會した

新任主事候補 なほ新任主事としては中央通署保安主任和泉澤氏に白羽の矢が立つてゐるが、同氏が承知するか否かは疑問である

市民は肅正要望 首都乘用馬車人力車營業組合の紛爭に關して一般市民側の意向としては紛爭によつて馬車夫を增長せしめるところから迷惑するのは市民だけだ、取締當局は斷乎黑白を明かにして紛爭責任者を公平に處斷し新たなる陣容で明朗組合を再建せよと根本的肅正を要望してゐる

新任幹部は大體決定
保安科長談

右に關し劉首都警察廳保安科長は語る 監督官廳である保安科としては一日でも速かに紛爭の解決することを希んでゐる紛爭の責任者である現幹部は職を辭することになつてゐるので新任幹部を愼重人選中であるが大體決定してゐる、遲くとも二三日中には凡てが解決して强力な統制力ある組合が生れ組合員の福祉增進延ては一般市民の期待に副ひ得る樣になることと思ふ

馬車に對し料金表貼付

組合幹部の紛爭發生の折も折首都警察廳では全市二千六百餘台の馬車に對し地圖入料金表ゝ左記の乘客須知を日滿兩文で貼付させることになつた

乘客須知

一、乘車賃金は左表に依り支拂はれ度きこと
二、馭者と論爭又は之を毆打等なされざること
三、左の場合は直ちに警察官に通報せらるゝこと

記

（1）不當なる料金を請求せるとき
（2）故なく乘車を拒みたるとき（乘車拒絕の馬車には白旗を揭ぐ）
（3）其他馭者に於て不都合の所爲ありたるとき

首都警察廳

白露人忠魂記念塔建立

滿洲事變以來反共鬪爭と民族解放運動に尊い犧牲となつた白系露人は相當の數に達してゐるが、これが忠魂を顯彰する何等の機關もない現狀を遺憾とした在哈白系露人間に民族解放の犧牲となつた反共鬪爭の犧牲者或は國境防衛戰線に華と散つた勇士の尊い流血を明記した白系露人忠魂記念塔を市內中央寺院境內に建立せんとする運動が起り、特務機關その他の後援を得て全滿の同志に檄し淨財を集め、可及的速にこれが實現に努めることゝなつた

亂暴な醉漢

二十三日午前三時三十分頃三笠町四丁目滿人料理店で邦人二醉漢が暴れてゐるとの知らせに日本橋通派出所員おつとり刀で駈けつけ猛り狂ふ兩名を連行調べたところ、右は交會通社經理係員山崎益男（二八）、同技術係竹田三郎（二一）で、醉拂つた擧句の果て平康里をノミ歩き帳場に入り込んではさも警察の者らしく見せ名簿を調べ日滿人登樓客の有無を尋ね誰彼の別なく亂暴を働いてゐたもの係官から嚴重戒められた上始末書一札を入れることで同夜は歸宅を許された

窃盜ボーイ
遂に捕はる

首都警察廳で豫ねて手配中の元市內入船町四丁目池田律さん（五七）方のボーイ徐在福（三三）は二十三日朝鮮釜山府大新町二一〇に立ち廻つたところを釜山警察署員が逮捕した旨入電があつた、徐在福は律さん方に働くうち去る四月八日夜主人の不在を覗つてタンスの中にあつた現金千二百圓を盜み出し行方を晦してゐたものである

有田サーカス
廿六日から開演

入島小學校隣空地で來る二十五日から華々しく公演する筈であつた有田サーカスは、二十五日が恰も、伏見軍令部總長宮妃殿下御葬儀當日なので御遠慮申上げ一日開演を延期二十六日華々しく町廻りを行つて開演に變更された

あすは處暑

あす二十四日午前十時三十二分が年二十四節の十六番目の節處暑にあたるこの日新京の日の出時刻午前五時五十一分、日の入りは午後七時三十分である

日滿華交驩競技
式典順序一部變更

日滿華交驩競技會は愈々九月一、二、三日の三日間に亘り新京南嶺綜合運動場に於て華々しく開催することになつてゐるが、これに先立ち八月卅一日に擧行する莊嚴な大會式典は都合により左の如く變更した

△式典開始 八月卅一日午後六時卅分
一、男子中等學校建國體操（午後六時卅分）
二、女子中等學校マスゲーム（ポリカセリス）（午後六時四十五分）
三、飛行機ページェント（午後六時五十五分）
四、大會役員並に三國代表選手入場（午後七時十分）
五、聖火入場
六、開會宣言
七、聖火點火
八、三國々旗揭揚
九、滿洲事變以來東亞建設聖業の犧牲者英靈に對する默禱
十、來賓代表祝辭
十一、選手宣誓＝選手代表于希渭（滿洲）
十二、萬歲三唱
十三、役員、選手退場（午後七時五十分）

大阪市視察團

大阪市では曩に坂間市長自ら滿支視察をなし幾多新知識を基礎に對滿支貿易斡旋に本腰を据ゑてゐるが、更にこれが實務處理上幹部級の現地認識が必要となつたので部、課長各七名宛を滿洲、北支、中支に派遣することゝなり玉井監查部長を團長とする第一班滿鮮視察團左記七名は廿三日早朝入港の吉林丸で來連した、一行は旅大を見學の上、廿五日あじあで赴奉、撫順、新京吉林、哈爾濱、牡丹江、圖們羅津、淸津を視察して京城に出で釜山經由歸阪する豫定である

監查部長玉井猛、電氣局總務課長松井精一、社會部福利課長古藤敏夫、庶務部文書課長小川忠惠、運輸電車課長今井章吉、土木部橋梁課長堀威夫、刀根山病院醫長早川芳郎

沼田德重中將

【東京國通】廿三日陸軍省發表＝今次事變の當初より中支および北支の各方面において部隊長として赫々たる功績を樹てたる沼田德重中將はかねて赤痢アミーバー性化膿瘍兼左下葉クルプ性肺炎に冒され療養中のところ八月廿二日午前二時廿五分〇〇において逝去せられたり

團體往來（廿三日）

▲東京府派遣滿鮮支視察團十三名 午前八時着京
▲岐阜市小學校教員派遣團十名 午後零時三十分哈爾濱より
▲滿洲建設勤勞奉仕隊學生隊千四百六十一名 午前八時六分着午後六時大連へ
▲同三百一名 午後二時三十分大連へ
▲同四百二十名 午後三時二十五分大連へ
▲同旅順師範隊五十名 午後三時二十五分奉天へ
▲山口縣移民地視察團二十五名 午後三時十分哈爾濱より
▲日滿華交驩競技大會參加國六十八名 午後三時着京

あす（廿四日）

▲御遺骨慰靈祭 午後一時於西廣場クラブ、故國へ凱旋 午後三時二十分
▲能率協會能率講座 午前八時半より於國防會館
▲能率協會主催講演と映畫の夕 於西廣場俱樂部午後七時

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「戰車隊の歌」教育總監部選定（外）（東京）▲七・四〇講演「出征將士と親ごゝろ」高原操（大阪）▲八・〇〇前線だより講演「銃後國民への挨拶」松村部隊航空兵曹長齋藤正午（外）（海拉爾）▲八・三〇軍歌と謠物語「軍歌」上海派遣軍松井石根作詞（外）（大阪）▲九・〇〇ラヂオ風景「前線といろ〳〵」立上秀二作（外）（東京）

映畫と演藝

島津監督東寶第一回作「光と影」と決定

日本映畫界の重鎭島津保次郎は先に永年幾多の傑作を製作し來つた松竹大船撮影所を退社、その後明日の映畫界を背負つて立つべきシナリオ・ライターの養成を目的とする私塾の設立準備に專心してゐたが、その準備も完了し、愈々多年の經驗、技腕を揮うして映畫演出家としての新しき出發の首途に立つこととなつた再出發第一回の作品は目下東朝、大朝紙上に連載中の阿部知二原作「光と影」を東寶映畫作品として演出することに決定、十六日輕井澤より上京する阿部知二氏と打合せの上直ちにシナリオを執筆、脫稿を待つて九月中旬には東寶東京撮影所に於てクランク開始する豫定である、配役は未定、因に島津保次郎監督は右「光と影」の他に東寶映畫と「山椒太夫」（森鷗外原作）「三代の矜恃」（石川達三原作）「白鷺」（泉鏡花作）前進座作品「秘密」（島津保次郎作オリヂナル物）入江たか子、原節子主演物の七本の作品製作の特殊契約を行つた

北支映畫界 邦畫觀客增大

臨時政府、滿映の各廿五圓、東寶、松竹等日本當業者の十萬圓の出資で六十萬圓、他に興亞院の補助もあつて、近く北支にも映畫會社が生れる事になつてゐるが、最近の華北五百の映畫事業を見ると常設館だけでも日本もの（北京三、天津四、濟南、青島各二、以下計廿一）支那映畫（天津五、北京七、以下計卅五）總計五十六館に達して居る他近く蒙疆政府でも厚和、包頭に各直營映畫館を經營することになつてゐるのでこゝでは日滿支の映畫が交互に上映される豫定である、かくて北京天津とも邦人は各五萬人程度で天津の邦畫四館一ヶ月の入場料收入は四萬圓乃至四萬五千圓、北京三館は三萬五千圓程度に達し、從來一週間二回替りであつたが、最近では五日替りの興行が出來るやうになり、觀客が擴大されたことを如實に示してゐる、一方支那側映畫館は一日三回興行で晝と中間と夜とは夫々入場料が異なり晝は安く夜は高くしてゐる、一方支那映畫の製作狀態はといふと、これは主として中支であるが、本年上半期が各社合せて十三本藝華、國華、新華、華成（各三本）その他、華新、華成等で輸入に比較すると十分の一にも及ばないが、中で華成の「木蘭從軍」は續映六十日廿年來のヒットで「白雪姬」の十二萬人の觀客に比し十八萬と云はれ、各社その前途も有望視されてゐる

ヒフテキ茶房　日本橋茶房

歐米新着映畫 陸揚げを申請

爲替管理により外畫の輸入は許可制となつてゐるものゝ、各映畫會社は許可が下りてから積出し手續きを行ふのでは輸入が非常に遲れるので、取敢ず横濱まで取寄せ許可あり次第陸揚げの方法を講じてゐる爲め、現在横濱税關にはワーナーの天然色映畫「ロビンフッドの冒險」をはじめ、卅數本のアメリカ映畫及び「オリムピア美しの祭典、民族の祭曲」その他の歐洲映畫が到着輸許入可を待機してゐる、關税規則によれば税關に到着以後六ヶ月の間に陸揚せねば競賣に付する事になつてゐる爲、日本米映畫協會では十六日代表者が大藏省に陳情の結果、アメリカ映畫のみは競賣延期の應諾を得た、從つて歐洲映畫業者も米映畫會社と同樣近く大藏省に請願するものと見られてゐる

▽森林滿洲△ 滿映文化映畫部作品日語版五卷、森信の監督、藤卷良三の撮影に成るもの、滿洲國森林伐採事業の實況、林業拓士の生活を描いたものである（二十六日協和會館での「文化映畫の夕」に上映）

本格的山岳映畫「山と闘ふ」開始

東寶文化映畫シリーズの新企畫作品「山と闘ふ」は、愈々撮影開始することゝなり、玉非正夫技師を主班とする撮影隊は、同映畫の企畫、シナリオ製作等に協力をあほいだ海野治良、高橋照、野島滋弘、森彪、中島二郎、上野惠造、義口治信、川森時子の八人よりなる「誓へる仲間」の同行を得て穗高に向つた

撮影行程は、上高地から高澤小屋に向ひ、池の平を經て、北穗高頂上にキャムプを張つて五日間滯在、更に穗高小屋に五日間頑張つて奧穗高、西穗高の所謂ジャンダルムを撮影池の平で更に一日撮影歸京の豫定であるが同映畫は、第一部で登攀技術を解き、第二部では穗高のロック・クライミングの實際を描くもので、從來のシリーズの型を破つて相當長尺になる由

仙人掌

休みの日のニッケパーラーを裏から覗くと物すごい風景であつた、中央に卓を並べ器具はうづ高く積まれ、ナイフやフォークは散亂してゐる長谷川濬書くところの小說「大同大街」の動物の饗宴の場面はまさに斯くやと思はれる、お孃さん達はしきりに談笑し手を動かしてゐる…本當に御馳走を食つてるのかと近づいてみたら、ナアンダ、ナイフやフォークを磨いてるんだつた▼でつち生洲改め「鋼也」こゝにお雪さんといふ良き女中さんあり、淸楚で愛嬌がある年齢は二十五で獨身だと聞いたが…それ以上は知らない

雜音

長春座けふから寫眞替り、今週は日滿鮮映畫の競映で滿映作品が初めて日本人常設館に出る▼松竹「良人の價値」半島「國境」滿映「冤魂復仇」の三本立で盛りは澤山だが、この企畫仲々の冒險であり滿映作品の問題にも繫がつて兎に角注目される番組である▼朝日座が廿五日から「虎造浪曲映畫大會」を豫告してゐる實物の來演を前に、他處の宣傳を買つて出やうといふ心掛けは見上げたものである▼豐劇九月の洋畫プロは第一回「舞踏會の手帖」他一本、第二回は「シピオネ」「FP一號應答なし」と內定してゐる、シーズンだけに邦畫と共に大物を揃へざるばなるまい

晝夜用心記（ちうやようじんき）

三村伸太郎・作　木下大雅・畫

夕潮(六)（二百十）

『殿樣は、こちらにはおいでがございません……』

お吉は、さびしさうにかう言つて、舟次郎の樣子を腑に落ちかねるやうに見た。

舟次郎の顏は、殺氣立つてその眼には、ゆるすまじき色が、焔のやうに燃えてゐた。

『さうか、芹澤は、こゝに居ねえのか……、お前にも、ちつとばかり言つて聞かしてやりたいことがあるんだが、……芹澤が居なけりやあ仕方がねえ……』

『もし、舟次郎さん、待つて下さい……』

うなだれて、激しい舟次郎の視線をうけて、默つて立つてゐたお吉は、ふいに、から苛立し氣に出て行く舟次郎を呼び止めたのであつた。

『あの、何か……殿樣に、ご用でございますか』

お吉のい、その氣遣はし氣な顏を見ると、いまゝで我慢してゐたものが一時に爆發して來た。

『何か、用かもねえもんだ。……手前のお蔭で、市助は殺されたんだ……』

『えつ、あの市さんが』

お吉は、顏の色が一時に靑ざめて、ふらふらと眩暈がしさうであつた。

『市さんが、殺された……誰が、誰か、市さんを殺しました……』

『誰でもねえ手前だ……手前の料簡か、市助を殺したんだ……』

『……………』

『芹澤が、市助を斬りやがつたんだ。……可哀相に、市助はな、お前のことをどれだけ心配してゐたか知れねえ……その市助の氣持も知らねえで手前のやうな奴を畜生つてんだ……』

お吉は、膝頭ががつくりと拔けたやうにうづくまつてしまつた。

『市さんが殺された……』

お吉は、放心したやうに、かう口の中で呟いた。

春の悲しい夜であつた。

そこここの屋敷の中の、春の花のかをりが、夜氣の中にしつとりと流れ漂うて、浮世の風雨にさらされて來た勘助老爺の胸の中にも、今夜ばかりはそれが一抹の哀愁をそゝつてくる……。

『えゝ、四つでござあい……』

折の音にも、何時もと違つて、曇りを帶びて居る。

『だから俺が言はねえことぢやあねえ……市公も可哀相だが、また人間の怖いことも知らねえ、いくら佛のやうに親切心を持つてゐても、そいつが通じないやうな奴を相手にする市公が馬鹿だ……』

勘助老爺は、芹澤の屋敷を睨んで、腹立しさうにかう呟いて

『えゝ四つでござあい……』

と怒鳴つて、折を打つて、屋敷の角を曲つた。

八重櫻の枝垂れてゐる暗い塀蔭から、舟次郎は、消えて行く勘助老爺の後姿を見送つた。

(まだ、屋敷の中は、起きてゐるやうだが――)

勘助老爺の折の音が、遠くの方にうすれて行く、と舟次郎は、芹澤の屋敷の裏手の方に廻つて、塀に手を掛けるとするすると猿のやうに屋敷の中に消えて行つた。

ところが、どうしたことかそれから間もなく舟次郎は、何かに驚いたやうに、再び塀外に姿を現はしたのであつたが舟次郎の顏には、名狀しがたい悲痛な表情が、浮んでゐた。

商況（三日前場）

海外經濟電報

品目	値
倫敦金塊	三五弗○○
紐育金塊	―
倫敦銀塊	―
同先物	―
紐育銀塊	三七仙四分三
墨貨銀塊	―

▲市俄古小麥

限月	値
九月限	六六仙四分三
十二月限	六七仙○○
一月限	六七仙八分五

▲紐育棉花

限月	値
現物	九仙二七
十月限	八仙七七
十二月限	八仙六五
一月限	八仙四八
三月限	八仙四四
五月限	八仙二九
七月限	八仙一二

▲印棉

品目	値
ブローチ	一五六留比八分三
オームラ	一五三留比四分三
ベンゴール	一二八留比八分七

▲カルカッタ麻袋

品目	値
織筋	二五留比八分七
害筋	二八留比一六分三

▲紐育株式

品目	値
スチール株	四五弗四分一
アナコンダ株	二四弗○○

▲外國爲替

品目	値
米英爲替	四弗六八仙八分一
米日爲替	二七弗三一仙
米支爲替	七弗○五仙
米佛爲替	二仙六四八分七
英米爲替	四弗六八仙一二

▲滿洲中銀爲替

品目	値
英日爲替	一志二片○○
英支爲替	三片四分三
英佛爲替	一七六法郎七一
印日爲替	七八留比二分一
紐育向	二七弗一六分五
倫敦向	一志二片一分二

▲阪神爲替

品目	値
對米賣	二七弗四分一
對米買	二七弗三二分九
對英賣	一志二片○○
對英買	一志二片○分一○

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引　[illegible]

▲大阪株式（短期）　[illegible]

▲大連株式（短期）　[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布　[illegible]

▲東京人絹　[illegible]

▲大阪綿花　[illegible]

各地特産市況

▲大阪期米　[illegible]

▲大阪人絹　[illegible]

▲橫濱生糸　[illegible]

▲新京　●大豆　寄　引　出來高　[illegible]　●高粱　[illegible]

▲大連　●大豆　[illegible]　●豆粕　[illegible]　●豆油　[illegible]

八月廿四日 木曜　七月十日 癸巳　佛滅　收　斗宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人 一家心を纏めて專心業務を勵むが安全の日 坤と西と壬が吉

●二黑の人 追々と盛運に向はんとする端緒物事焦るな 坤と丙と庚が吉

●三碧の人 虛榮を愼しみ目上の言に從へば大吉となる 壬と丙と艮が吉

●四綠の人 鬱氣散じて物事順調に進む外より內が吉し 西と丙と壬が吉

●五黃の人 位のみ高まりて實收は意外に少き日旅行凶 巽と東と丙が吉

●六白の人 事業も都合よく運び行き願望も成就すべし 東と坤と壬が吉

●七赤の人 我意を通さず萬事目上の人の言に從へば吉 東と乾と壬が吉

●八白の人 果斷にして迷ふ事なくば成功の一日となる 巽と乾と丙が吉

●九紫の人 心決せざる時は小事も手に餘る事となる日 西と艮と乙が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河 忠 編輯人 松本 榮 印刷人 水越 內之介 勇

軍管區司令部に御臨
皇帝陛下、御滯佳（第二日）

東部地方御巡狩の第二夜を佳木斯に過させられた皇帝陛下には、廿三日午前省公署、第七軍管區司令部ならびに御閱所に御臨あらせられた、陛下にはこの日午前九時御泊所御發、同三分全員奉迎裡に省公署に御着、盧省長の御先導にて二階の便殿に入らせられ盧省長、增田同次長、楊民政廳長、島崎警務廳長、張第七軍區司令官、立花大佐姜鵬飛少將、中稻少將、宋光烈上校にそれぞれ單獨謁見を賜ひ、ついで別室において文武官約三十名に對し列立覲見を賜ひ終つて再び便殿において盧省長の三江省政務奏上を約十分間に亘つて御聽取、暫時御休憩の御後省長の御先導にて便殿を御出ましになり、省公署正玄關脇において特に許されて御英姿を奉拜する省內の高齡者柳福（九二）以下十三名に對し擧手を給ひつゝ再び御召自動車に御乘車、同卅分省公署御發、同卅三分第七軍管區司令部御着、張司令官の御先導にて便殿に入御、張司令官より軍狀を奏上すれば陛下にはいとも御熱心に御聽取遊ばされた、かくて皇帝陛下には同司令部に暫時御休憩のゝち同五十分第七軍管區司令部を御發、同五十八分忠魂碑前に御到着、張市長御先導にて忠魂碑北側の御展望所に御成り、張市長は約十五分間建設途上の佳木斯市につき御說明申上げれば、陛下には新興の意氣に溢るゝ全市街に御俯瞰遊ばされつゝ御興深くこれを御聽取あらせられて同十時十七分忠魂碑前御發、同廿四分一旦御泊所に御歸還あらせられた

日本側文武官に覲見を賜ふ

省公署ならびに第七軍管區司令部の御巡狩を終へさせられた皇帝陛下には、午前十時廿四分御泊所御居間において澤田部隊長等日本側關係者にそれぞれ單獨覲見を賜ひついで御用豫備室において日本側文武官二百六十名に對し列立覲見を賜つた後、〇〇部隊長より約一時間の長きに亘つて御進講を申上げれば陛下にはいと御熱心に御聽取、その間種々御下問あらせられ、終つて同十一時卅分御居間を御出ましになり、御泊所庭の御閱所に御成り協和會各分會、協和義勇奉公隊、協和青年團、各縣青年代表、國防婦人會、各學校生徒等總數約二百四十名を御閱遊ばされ、ついで民政廳程體育官指揮の協和會青少年團、各學校生徒の建國體操第一、第二操を御覽、全員の萬歲三唱を受けさせられて同四十六分御居間に入らせられた

歐洲新情勢に對し
陸海意見完全一致
陸海兩軍務局長會談

【東京國通】町尻陸軍々務局長は廿三日午後二時海軍省に井上海軍々務局長を訪問、獨ソ不可侵條約の締結に關しそれぞれ出先官憲より到着せる情報を交換、これに對處すべき今後の方途につき陸海兩當局の見解を披瀝して腹藏なき意見の交換をとげた結果、對歐策問題の具體的措置並に今後の國際情勢に對しては陸海軍協力一致毅然たる自主的態度をもつて邁進することに意見の一致を見た、よつて兩局長は直ちに陸軍海軍主腦部に右會見の結果を報告、こゝに陸海軍の對時局態度は完全一致を見た

首、陸、樞相重要協議

【東京國通】平沼首相は獨ソ不可侵條約の締結により歐洲に生じた新情勢に對處するため廿三日午後官邸で板垣陸相と會見、わが對歐策問題の處理に關し重要協議を遂げた、右の結果陸軍側の忌憚なき意向も判明したので首相は更に近衛樞相の意向を徵する必要から首相官邸に近衛樞相の來訪を求め重要協議を遂げた

獨外相モスクワへ

【ベルリン廿二日發國通】獨ソ不可侵條約調印のため廿三日モスクワに乘込むリッペントロップ外相は、廿二日午後四時特別仕立のコンドル機で多數の隨員と共にザルツベルグを出發した、一行は夕刻ベルリンに到着少憩の後、ベルリン出發、空路ケーニヒスベルグ經由モスクワに赴く筈である【寫眞はリッペントロップ外相】

英佛ソ交渉全く失敗

【モスクワ廿二日發國通】獨ソ經濟協定に續く矢繼早やのリッペントロップ獨外相のモスクワ訪問は目下進行中の英佛ソ交渉に致命的打擊を與へ協定成立の希望は愈々少くなり、假に圓滿成立をみるとしても內容は有名無實のものとなつて實質的に早くも零に等しいと見られるに至つた、軍事折衝も政治交渉と携提なく殆んど實質的進展を見てゐない、消息通は大體英佛ソ交渉の失敗を確信、何等かの形式でお茶を濁すのがせきの山だと見てゐる、問題の間接侵略の定義はつまるところソ聯のバルチック海に對する制海權確保の準備工作に外ならず、ソ聯にはもはや讓步の餘地なく、またソ聯の要求を鵜呑みにすればバルチック諸國に對し、ソ聯はその欲する時期と方法によつて出兵し得ることゝなり、同時に英佛は即時自動的にこれを援助すべき義務を負ふことゝなるので到底折合ひの見込はない 一方ソ聯としてはルーマニアを除いた地域で過重な負擔を引受ける筈なく、まして一方的偏好外交はソ聯の極力避けつゝあるところでポーランド問題で戰爭をしかける氣は全然ないものと見てをり終始英佛は完全に手だまに取られ軍事使節派遣によつて何んとか難關を突破、協定にこぎつけんとした必死の努力も空しくすかしを喰はされて半年に垂んとする對ソ外交にとゞめをさゝれた形である 一方ドイツの北歐外交最近の進出は完全に英佛の裏をかいてダンチッヒの平和的接收の地ならし工作はほゞ出來上つたと見る向もある、たゞソ聯の態度は寧ろ獨伊樞軸への反抗を示唆するが、兩國の基本的對立は不侵略協定以上には出でぬとの觀測が有力でドイツがソ聯の中立を望む如くソ聯も出來るだけドイツの鋭鋒を西に向けんとする頰かむり式敬遠主義の現れと目されてゐる

飽まで波蘭援助
英、緊急閣議で決定

【ロンドン廿二日發國通】英國政府が廿二日の緊急閣議で最惡の事態に備へ決定した方策は
一、二十四日議會を再開しポーランドに對する援助保障の公約を飽くまで嚴守する旨言明する
一、銅、錫、ニッケル、ゴム等主要軍需資材の輸出禁止
一、緊急全權法案の提出、これに基く非常措置は必要に應じ即時發動する
一、陸海空三軍の豫備兵は待機命令乃至召集令を發す
等であるが刻下の情勢ではドイツは早くも完全に戰鬪態勢を整へ、來る二十七日のタンネンベルヒ大捷記念日までにポーランドに對して最後通牒を叩きつけるのではないかと見られ、ドイツはこの機會に武力に訴へても少くもダンチッヒならびに廻廊の懸案解決を企圖すべきは疑ひないところで、英國としてもまたポーランド救援に國運を賭してまで立つ決意を固めるに至つたことはほゞ確實に見られる、從つて戰爭の危機は俄然急速度に增加した感が深い

協定の內容
A・Pローマ電

【ニューヨーク廿二日發國通】A・Pローマ電は獨ソ不可侵條約內容に關しローマ政界の觀測として新條約は左記の三點を含むものと傳へてゐる
一、締約國は相互に相手國を侵略せず
一、相手國が第三國に侵略された場合は中立をまもる
一、相手國が第三國を侵略した場合は本條約を廢棄することを得

ダンチッヒ廻廊 獨軍占據

【パリ廿二日發國通】廿二日のハヴアス通信ベルリン電はドイツ軍が廿四日早朝を期しダンチッヒに向ふ方角の「廻廊」を占據すべしとの命令を接受したと報じ、センセイションを起してゐる

貴重な成果收めて
全聯處理幹事會終る
重要問題のみ更に委員會へ

全聯處理幹事會は既報の如く去月二十四日發會以來約一個月に亘り灼熱を克服して各幹事百パーセント出席の下に昨年度全聯決議事項たる各議案について愼重檢討されたが、廿三日開會（別項所載）の第五部第五次幹事會を以て全議案の審議を完了、多大の成果を收めて同幹事會を終了した
本會の經過を顧りみる時議案の處理については提出議案百六十八件中解決八十九件、一部解決四十六件、實現不能二十四件、保留八件、却下一件で、その內譯は
▽協和會關係＝解決九件、一部解決一件 保留一件（計十一件）
▽行政關係＝解決十九件、一部解決四件、實現不能二件保留二件（計二十七件）
▽治安關係＝解決四件、一部解決三件、保留一件（計八件）
▽民生關係＝解決十五件、一部解決十五件、實現不能二件、保留三件（計三十五件）
▽產業部關係＝解決十一件、一部解決五件、實現不能一件（計十七件）
▽經濟關係＝解決二十五件、一部解決五件、現實不能九件、保留二件、却下一件
▽交通關係＝解決五件、一部解決十二件、實現不能七件（計二十四件）
▽司法關係＝解決一件、一部解決一件、實現不能三件（計五件）
となつてをりその審議の態度に於ては昨年度に比し具體的に且つ詳細審議されると共に議案處理の進行狀態が明確にされてゐることが看取される
殊に昨年度全聯決議事項にして政府の六年度豫算面に編入着々と實行されつゝあるが如き一に下意上達の協和精神具現にほかならず、且つ政府、協和會の表裏一體を立證したもので全聯の一大躍進を如實に物語るものであらう、斯くて貴重な成果を得て終了した幹事會に引續きけふ二十四日より二十九日まで六日間に亘つて全聯處理委員會を開催、右幹事會より報告の處理議案中重要問題を俎上にさらに愼重審議することゝなつた

石炭、鐵鋼問題審議
經濟議案の報告完了

全聯處理第五部（經濟關係）第五次幹事會は二十三日午後二時から協和會中央本部會議室に於て開會
總務廳横山參事官代理、松崎一般會計科長、經濟部小澤國税科長、姜銀行科長代理、稻次商務科長代理、銀馬場業務科長代理、滿鐵板倉主事、協和會高聯協科長、石橋主任等出席 議案四件を上程審議の結果一件を解決、他の三件を一部解決と決定、同三時半散會した 尚同會議を以て經濟關係に對する議案の審議を終了した、解決結果の概要は左の如くである
一、全滿における石炭價格統制に關する件（牡丹江省聯提出）＝解決
本件に關しては提案の主旨に基き「地賣販賣制度改正要領」により日滿商事に於て地賣炭配給機構を整備しその配給合理化を圖ると共に價格の適正を期しつゝあり、尚中央本部に於ても分會實踐活動を全國的に展開しこれが達成に協力せんとす
一、登記法改正に關する件（錦州省聯提出）＝一部解決
本件に關しその後各地の實情を調査したる結果都邑計畫事業圓滑を期するため簡易なる土地の登記及び登記手續きを制定する必要を認め都邑計畫執行區域に於ける土地の登錄に關する件（康德六年勅令第百八十三號）及び都邑計畫事業執行區域に於ける土地の登錄に關する件施行規則（康德六年司法部令第十號）を制定し既に交付せられ亦都邑計畫實施區域に就ては地籍整理事業を並行實施し以て右法令の運用の圓滑を期することゝしたるを以て本提案は解決濟なり
一、地籍整理事業早期實施に關する件（龍江省聯提出＝一部解決）
地籍整理事業は土地制度を確立し、人民の產權を保護し一般行財政の基礎確立に資するものなるを以て全國土に亘り且可及的速に之が完結を要すべきは勿論なり、而して近時地籍整理事業の早期完成に關し朝野の要望極めて熾烈となり當局に於ても其の必要を痛感し居る次第なるも既定計畫の實施を以てしては到底全國土に亘り同時に其の要請が滿たし得ざる實情にあり玆に於て當局は之等の要請に即應せしむる爲康德七年度より概ね數ケ年を以て原則として全國的に應急地籍整理を實施せんとする企圖を有し目下所要の準備を進めつゝある次第なり
一、鐵鋼材料の配給に關する件（牡丹江省聯提出）＝一部解決
本件の辦法とし提案の（一）日滿商事會社は鐵鋼の指定販賣に必要なる數量の在庫をなすこと（二）鐵工業者をして實需家と認め必要なる鐵鋼の申告を受付けること二件案に關しては當時以書狀回答した處なるが其後一箇年を經過せる今日迄の推移を觀るに重要物資の配給は總て國家物動計畫の命ずる處に據り實施せらるゝ事となり鐵鋼の配給も亦當時とは自然趣を異にし從つて提案に對する現在措置は
一、物資不足の際資材の死藏を防止する建前より在庫止むなきものは總て之を立山（日本及第三國輸入品）及大連（國內生產品）の二箇所に一括在庫し各地への在庫はなさゞる方針をとりたり、然るに最近物動割當に際し配給の迅速圓滑を期するため品種及都市を限定し或程度の分散在庫の方法を併用することは適切な措置と思料具體策研究中なり、尚第一次目標としては右二都市の外新京、奉天、哈爾濱の三都市に在庫なさしめ配給の圓滑を企圖し居れり
二、現在の鐵鋼割當の方法は從來の夫れと異り實需家の申告に基き總て企畫委員會に於て策定の上最終需要を對象として割當をなす事となれり、從て鐵工業者を實需家と認め鐵鋼の配給をなす事は原則として困難なり尤も鐵工業者自體が工場擴張又は補修用として需要する資材は實需家の資格に於て當然申告可能なり、乍然純民需に付ては政府は省を單位とし省に對し一括割當をなし居るを以て省、市、商工公會と協議の上割當を決定し之が配給の適正を期し居る次第なり

獨ソ接近に大衝擊
蔣政府の苦悶深刻化

【香港二十三日發國通】獨ソ不可侵條約締結の報は蔣政府に非常な衝擊を與へ政府は二十二日緊急行政委員會議を開催長時間に亘り協議を行つたが遂に結論を得るに至らず悲觀的空氣に支配されてゐるといはれる、即ち獨ソ接近によつて歐洲における英國の地位は益す困難を加へ從つて最も對外援助を必要とするときにおいて肝心の英國の積極的援助を期待する能はず日本の攻擊は熾烈を極め汪精衛一派の和平運動はますます進展するものと不安空氣いよいよ濃厚である、一方今後は專らソ聯の援助を期待する向が強いが日獨伊ブロックに對抗すべしと主張した急先鋒の共產黨は今回の獨ソ接近で全く理論的破綻を暴露され、國家社會黨機關紙中國晚報の如きは早くもこの問題を取上げ共產黨痛擊を開始し更に蔣政權の內部情勢は紛糾混亂の一途を辿るものと見られてゐる

汪の甥狙擊さる

【香港廿三日發國通】汪精衛の甥に當る沈崧は廿二日午後八時五十分當地目拔きのウインダム街サウス・チャイナ・モーニング・ポスト社前を步行中突如兇漢三名に襲はれ拳銃彈を頭部に受け即死した、犯人は何れも雜沓に紛れ逃亡したが重慶政府手先のテロ團とみられる

人事往來

▲九里正藏氏（大連都市交通專務）二十三日來京ヤマトホテル
▲佐伯正芳氏（滿洲住友鋼管常務取締役）同
▲玉井又之亟氏（奉天高等法院次長）國都ホテル
▲渡邊正次氏（三信公司）同
▲森岡金藏氏（滿洲鉛鑛）同

偶語

日本學生勤勞奉仕隊は三旬に亘る聖鍬奉仕を終へて內地に歸還した▼滿洲建國以來滿洲を訪れる日本內地各層の人々は年々增加の一途を辿つてゐるが眞に國家的に滿洲を觀▼また業を起さんとするものは太平洋に粟粒を拾ふにひとしき數でしかないのはまことに遺憾であるばかりでなくよくもまあ先人の血汐の滲んだ土を踏めたものだと呆れるばかりである▼恬淡無慾、純眞無垢の學生諸君が烈々たる太陽の下、流汗奉仕の聖鍬作業は▼脂肪肥りの國土を食ふ虫に比べて物質的には及ばずとも精神的に如何に滿洲國を培ふ力の偉大であつたかと思ふとき▼青年よ有難うの聲が土の中から聞えてくるやうな氣がするのである▼若き學徒に感謝すると共に朝な夕なに親しんだ滿洲國の諸相をありのまゝに故國に傳へられんことを附托する

社説

ソ聯機撃墜千を超ゆ

外蒙國境に於けるわが輝かしい戰果はまさに世界が驚嘆したところであるに違ひない。二十一日の空中戰をもつて、つひにこれまでに撃墜せるソ聯機確實なるもの〻みで千百一機といふ數に及んだのである。これによつてソ聯が誇りとした空軍七千機のうちその千機以上がわが軍に撃墜されたわけであつて、これはソ聯にとつて尠からざる打撃であらうことはもとよりいふまでもなく、赤軍全體が鼎の輕重を問はれたものとも言ふべきであらう。尤もそれだからと言つてわれらは徒らに安んずべきではない。ソ聯は一方には獨逸と不可侵條約を結ぶといふやうなこともやつてのけたのである。歐洲方面に於いて憂ひを暫らくでも絶ち得たとすれば、或ひは外蒙等に於いて一層反撃に出て來るかもしれぬことも豫想されるし、われらはいかなる場合に對しても充分な備へあることを要するのである。この輝かしい戰果を記錄するとともに更に自重戒愼したいと思ふ。

獨ソ不可侵條約締結

まことに端睨すべからざるものは獨裁國の外交道でもあらうか。獨逸とソ聯との間に通商協定が成立するであらうことはかねて豫想もされてゐたのであるが、兩國は右協定成立發表につゞいで矢繼早やに不可侵條約の締結を決定したことが報ぜられたのである。英國の如きこれには全く啞然たる風であつたといふのも道理であらう。もとより獨逸とソ聯の兩國がどのやうにその國情を異にして居り、またいはば建國のイデオロギーを異にしてゐようとも、兩國の間に不可侵條約が結ばれてならぬ筈はない。われらはただ、今ダンチヒ問題が當面の問題として上程されてゐる時に、また英佛を首盟とする獨伊包圍陣にソ聯を抱き込まうとしての執拗な努力がなされつゝあつたまさにその時に、この條約が出來るといふことに異常な注意を拂ふのである。蓋し獨逸は本條約の成立によつて、今後ダンチヒ問題の解決に歩を進める場合にソ聯側が少くとも妨害、敵對の行爲には出ないといふ保證を得たものと見ることが出來るであらう。そしてまた英佛が企圖した獨逸への包圍陣を完成一歩前に粉碎したものと言ふことが出來る。これはまさに獨逸外交の輝かしい勝利を約束するものである。次にソ聯としては、叙上の利益を獨逸に供與する代りに獨逸の自國、ウクライナ等への進撃を阻止するを得たわけである。この條約がいつまで續くものであるか、それは誰にも判らない、しかし當面の効果のみでも相當に大きなものがある。

錦熱蒙旗の旗長王公 特殊權益を國家に奉上

來月中に手續完了せん

昨年九月吉林、奉天、龍江、濱江四省三十二縣ならびに新京、四平街兩市の蒙旗問題は舊蒙古王公の民族協和の精神により圓滿な解決を見るに至つたが、更に今回錦州、熱河兩省の蒙旗八旗の旗長および舊蒙古王公代表より滿洲建國の大精神に則り特殊權益を擧げて國家に奉上の申出があり當局においては同地方蒙旗の全蒙古人に對する影響等に李守信將軍をはじめ西蒙古の要人中同地方出身者が相當多數を占めてゐる點等を考慮しこれが解決に就き愼重審議を重ねてゐたが、廿二日の參議府會議に錦熱蒙地處理大綱を上提可決したので來月中に王公より權益奉上の手續を終り、十一月迄に法令を整備し本年內に公布の手續をとること〻なつた、これにより所謂錦熱蒙旗問題は無事解決するに至つたので未解決蒙旗問題は興安四省を除けば吉林省郭爾羅斯前旗、濱江省郭爾羅斯後旗、龍江省依克明安旗、杜爾伯特旗の四旗を殘すのみとなつた

錦熱兩省の蒙旗地區は一千四百三十萬天地(約一千萬町歩)で、熱地二百五十萬天地のうち百五十萬町歩は私墾地として從來の慣習から漢人が私墾してゐたゝめ權利關係が殆んど不明のまゝ放置されてゐるので漢蒙兩民族の間に諸種の摩擦があり都市計畫等についても非常な困難を來して居り、又同地方は熱河肅清の結果縣制を布いたが、その後蒙古人の要望により康德四年一月一日より蒙古人を對象に旗制を敷き縣旗行政の複合制度となし蒙旗の舊制度蒙旗側土地に對する特殊權益は慣行のまゝに委かせることゝなつてゐた。然し今回の特殊權益奉上の結果從來の縣旗複合制を廢し旗制によることゝし暫定的に蒙古人の旗長を置き、奉上の國有地で私墾地は現在耕作中の者に優先的に未耕地當時の價格で拂下げ、これにより漢蒙人の爭ひは絶ち漢人の財產權を確立することゝなつた また蒙旗側で租子=小作料=を徵收してゐる土地および自由に使用收益處分し得る土地は原則として所有權を認め回贖不可能な土地および租子を徵收してゐない土地は現在使用してゐる者を所有者と見做すことゝし、これ等の土地に對し漢蒙人一律に地税を賦課することゝなり、地方行政、土地問題、税制問題の全般に亘り完全に解決を見ることゝなつた、これ等の整理のため熱河省に地政局を設置し來年一月一日より整理に着手し三ヶ年間に完了の豫定である

民族協和の實踐

興安局當局の談

錦熱蒙旗地帶の特殊權益奉上に關し興安局では左の如く當局談を發表した

錦熱蒙旗地帶における土地に關する特殊な權利關係は由來するところ遠く二百餘年前の昔に遡り、建國以來種々論議されその圓滿なる解決の一日も早からんことを各方面より期待されてゐた、錦熱蒙地關係八旗の旗長、舊蒙古王公代表等は民族協和の大精神に立脚し、滿洲建國の聖業に率先參畫したる趣旨に則り本問題の解決に關し寄々協議しつゝあつたが、今回蒙地に對し從來持つてゐたところの特殊權益を擧げて一切國家に奉上せんとの決意を政府に對し表明するに至つた 政府はこの特殊權益の旗長王公に對する關係蒙旗の代表等のこの大乘的態度とによる民族協和の實踐に深く敬意を表すると共に、これが對策に付積極的熱意と關係各機關愼重協議の結果、その地方行政の整備、土地政策及税制確立に關する大綱を決定した これにより建國前より持來された難問題は解決せられ永きにわたる民族の確執は解け、民生全體の安定と帝國々運の一大進展を見、明朗錦州熱河建設の將來を約束せらるゝことゝなつた

錦熱蒙地處理大綱

錦熱蒙地の處理大綱は左の如くである

一、從來の縣旗行政の複合制度を改廢し旗制により統合整備す但し蒙人の居住稀薄なる地域は旗の行政の區域より劃分し縣制施行區域とす

二、蒙古側(蒙民、旗公署、王府、寺廟を謂ふ以下同じ)の租子を徵收する土地は原則として當該徵收權者を以て其の土地所有者と看做す

三、前項の土地にして蒙古側に於て回贖不適當と認めらるるものに付ては概ね租子納附義務者をして租子を一定率により還先したる價格を以て完全所有權を取得せしむ

四、蒙古側が自由に使用收益處分し得る土地は當該者を以て土地所有權者と看做す

五、蒙古側の吃租地にして實質上租子を負擔せざる土地は現占佔者を以て當該土地所有者と看做す

六、奉上に依る國有地の處理は左に依るものとす

1、私墾地は實情に即應せる價格を以て現在の土地占佔者をして優先承領せしむ

2、蒙民の生計上現に使用收益しつゝある原野、山林は旗をして無償承領せしむ

3、前號以外に蒙古側に於て生計上の要求ありたる場合は有償にて蒙旗に拂下ぐ

七、土地買收を容易ならしむる爲年賦分納の方法を講ず

八、土地權利關係の整理に從ひ旗公署(公共用地は除く)王府、寺廟、蒙民、漢民に對し一律に地税を賦課す但し課税標準に付ては實情に適應する如く決定す

九、舊蒙古王公の生計と體面とを維持せしむる爲公債を發行交付す

十、政府は蒙民の厚生、蒙地の開發を促進する爲毎年國幣壹百五拾萬圓を蒙旗に補給す

二百五十萬圓の登錄公債を發行

階級に應じ生計費に

蒙旗權益奉上に伴ひ政府は舊蒙古王公の生計と體面を維持せしめるため二百五十萬圓の四分利付登錄公債を興安局總裁の名儀で發行、右利子百萬圓を王公の階級に應じ郡王(四名)年額七千五百六十圓更に扎薩克(旗長)を兼ねる具勒(三名)五千百六十圓、具子(二名)三千八百四十圓、鎭國公(二名)三千二百四十圓、輔國公(四名)二千六百四十圓、一等塔布囊(一名)三千圓の割合で一分割支給しものには右と別に三千圓を支給することになつた、この外蒙人の民生更生を圖るため毎年百五十萬圓の資金を補助し記念事業費として別に三十萬圓を支給する

計器同業組合聯合會結成

滿洲計器會社の計器規格の統一、配給圓滑を目指して着々その效果を擧げ今期も台秤を除き大體八十%程度の配給を了したが、今後に對處するため既に奉天鐵西に計器製造工場の建設に着手、十月末には第一期工事を完了、來春には操業の豫定となつたが一方配給網整備については曩きに經濟部の斡旋により全滿十省に計器販賣同業組合を組織し、計器配給に萬全を圖つて來た今回滿洲計器が中心となり之等同業組合を打つて一丸とする計器販賣同業組合聯合會を結成することになり、經濟部に對し認可方申請中であるが一兩中に認可を見る模樣で、來る九月四、五日頃新京において設立發起人會を開催することになつた、會員は現在の十省に組織された計器販賣同業組合をもつてし計器會社が役員となる豫定で配給圓滑、業者相互の連繫を目的とし、計器知識普及のため機關雜誌等も發行する筈で本部は滿洲計器會社內に置く豫定である

工業化學會滿洲大會

特別講演會

工業化學會滿洲大會は廿三日午後二時より協和會館において大連特別講演會を開催し先づ喜多會長開會の辭を述べ

一、內燃機關燃料及び潤滑油と滿洲資源(東京航空研究所永井雄三郎)

二、日滿ブロツクより見たる輕金屬工業(東京試驗所井上春成)

三、滿洲の化學工業と滿鐵中央試驗所(滿鐵中央試驗所長丸澤常哉)

四、映畫「草原バルガ」二卷「建設工事」二卷

の順序で午後五時半工業化學會滿洲支部長佐藤正典氏の閉會の挨拶の後散會した なほ喜多博士一行は廿四、五兩日滿洲支部會員と共に旅大を視察し、廿五日午後五時發列車で湯崗子に赴き、同地に一泊して後昭和製鋼所を見學廿六日午後八時三十五分奉天着の豫定である

郵貯、增加の一途 五十二億圓突破

一日平均四百十六萬圓の增加

【東京國通】去る七月五十億圓を突破した郵便貯金はその後も快足調で增加の一途を辿り去り十九日現在で五十二億圓を突破、五十二億八百廿九萬四千圓となつた、八月は貯金も夏枯れの不振期だが今年は銃後の頑張りが利いて八月に入つてから十九日間で七千百九十三萬圓の增加を見せた年度初めの四月から今までの增加累計は五億八千萬圓、一日平均四百十六萬圓となり昨年同期の三億二千八百萬圓、一日平均二百三十萬圓に比べれば約二倍の增加となつてゐる

通貨、物價兩側面 極く順調に推移

產業五ヶ年計畫の進捗に依る國內經濟力の充實發展に伴ひ政府の財政は飛躍的に膨脹し從つて中銀の貨幣發行高は本年一月より六月に至る平均發行高四億三千二百萬圓で前年同期に比し一億三千三百餘萬圓の激增を示してゐるのであるが、これと同時に全滿物價は昨年下半期中比較的平靜を保つてゐたものが本年に入つてから俄かに騰勢を示すに至り、爾來累月續騰の情勢にある、即ち全滿卸賣物價指數(中銀調査)は昨年十二月一五六・三のところ本年一月一六一・四となり漸次昂騰線の一途を辿つて七月には一八五・九を示し建國以來の最高位を示現した、斯て物價、通貨兩側面の推移は戰時生產力擴充政策を左右する重要なる鍵となつて世上の注目を惹くに至つた、併し目下のところ何らインフレ懸念を思はせる徵候すらもなく極めて堅實な足取りで示してゐるが政府並びに關係當局はこれら兩側面に對し將來に備へ拔本的對策を講じその萬全を期してゐる、即ち

一、貨幣發行の狀態に就いて見るに本年度の發行高は最高が一月の四億六千八百餘萬圓、最低が六月の三億九千九百餘萬圓であつて發行高の最高最低の幅が漸次擴大してをり、通貨は必ずしも膨脹の一途を辿る事なく季節的變動に依つて左の如く波狀をなして推移してゐる事は貨幣發行高が彈力的な伸縮性を有し資金の廻轉が圓滑である事を示すものである

中銀資幣發行高(單位千圓)

康德五年度	
一月	三一七、一一三
二月	三〇五、一六五
三月	三〇七、一九九
四月	三〇〇、三八八
五月	二九一、六六二
六月	二九七、九五五
七月	二九八、三四五
八月	三〇一、〇三六
九月	三〇四、九七九
十月	三一九、八三二
十一月	三七七、一〇一
十二月	四五二、八九六

一、また政府に於ては金融機關の貸出に對する思惑資金の引締め放出された國內資金の吸收に努力し、官民協力の下に本年度五億圓を目標とする全國的貯蓄運動に拍車を加へ、更に證券思想の徹底及び公社債の國內消化機運の振作、興業債券の普及等に力を注ぎ

一、一方物價面に於ても國民生活の安定を期する爲、生活必需品會社を設立し、或は貿易統制法に基く輸出制限品目の中に大豆、落花生等十二品目を加へ、原棉、綿製品統制法を公布して綿製品價格を調節し、尙諸物資を適正なる價格に安定せしめる爲、物價委員會を設けて時局物價政策大綱を決定し、外分科會をして專門的立場より具體案を練らしめ、その他重要物資に就いては公定價格制を採用すると倶にその配給機構を整備する等國民生活の安定と戰時生產力の完遂を期してゐる

一、滿洲物價騰貴の原因は一つに輸入商品の價格昂騰によるもので、殊にその大部分を占める日本よりの輸入品(康德五年度總輸入額中輸入額七八%、同年度の重要國民生活必需品輸入額の中對日輸入額は八〇%)價格の昂騰および日本のブロツク內輸出制限に依る供給減少を主因とするものであるる故にこれが解決は主として日本側の態度如何に懸つてをり、この問題に關しては目下東上中の岸總務廳次長が日本側當局と折衝を重ねてゐるので、近く合理的調整方策が得られるものと見られてゐる

奉天、營口を結ぶ運河

遼河を踏査

飯野交通部次長は奉天、鞍山營口を結ぶ運河計畫並に治水計畫の實地視察のため坂田技監、土肥奉天省次長、中村土木廳長等一行廿名と共に廿六日から卅日まで遼河下流を踏査することゝなつた、飯野次長以下新京班は廿五日午後五時九分着あじあで來奉廿六日午前八時半ヤマトホテルを出發、遼中縣七臺子、後老鷂經由遼河、渾河、天道、舊河道を視察廿七日は鞍山河の一部を視察小北河、官草口を經て湯崗子に至る、廿八日國縣道遼城河、遼河本流視察營口に一泊、廿九日運河路線を視察した後昭和製鋼所と打合せを遂げ卅日鞍山から奉天に引返して鐵道總局と打合せを遂げ卅一日午後一時四十八分あじあで歸京の豫定

滿洲向けの小麥、小麥粉

近く輸出許可制實施

【東京國通】農林省では近く公布される農、畜、水產物價格統制規則に基き中央物價委員會に諮問し小麥の價格公定に乘出すことゝなつたが、これと同時に小麥高の主要原因となつてゐる滿洲國向小麥ならびに小麥粉に對しても輸出許可制を實施することゝなり目下企畫院、對滿事務局、商工省等と折衝中である、これが實施要綱左の如し

總動員法第九條に基き小麥並びに小麥粉に對し輸出許可制を實施し輸出の都度その數量と價格につき主務大臣の許可を受けしめ輸出價格は內地の公定價格とは別個に考慮し、日滿支を通ずる戰時食糧政策の見地より小麥粉の配給調整に萬全を期するものである

ソ聯航空中將ホリズノフ慘死

過般モスクワよりの報道としてソ聯航空中將ホリズノフが七月下旬突如殉職した旨發表があつたがその死因、場所等一切は謎に包まれてゐたところロンドン・タイムスのモスクワ特派員は ホリズノフ中將は七月廿八日のノモンハン空中戰にて日本軍に擊墜され慘死した旨を報道し同中將のノモンハン事件參加による戰死とソ聯極東空軍の弱體化が全世界に確認されるに至つた

汪精衞の和平運動に

彼をめぐる西南將領(上)

去月十日上海に於けるその機關紙「中華日報」の復刊第一號紙上に於て蔣介石と絶緣を宣言し、和平救國の新行動を展開す可き旨を闡明した汪精衞はそれから一ヶ月目の去る九日突如廣東に姿を現はして又復「如何にして和平を實現するか」なる題目下に全支民衆並に南洋華僑に對し彼一流の熱あるラヂオ放送を行つた 而して今回の放送は

彼が その鄕里にまで活動を推したこと、及びその內容も從來のものと異り停戰、和平談判、日本軍の撤退等の諸點にも言及してゐること等よりして、いよ〱汪精衞がその地盤とする西南地方の軍閥に對し積極的切崩しを開始したものとして極めて注目されてゐる 元來汪兆銘の和平運動が、その主張の正當性にも拘らず前途に相當の不安を思はしめたものは、一つにかゝつて抗戰陣營內に於ける軍閥の向背であつた、然るに今回汪兆銘が先づ西南地方の諸軍閥に對し「和平救國のため先づ廣東に於て停戰」を强調したことは著しく彼等に現在の抗日的態度を再考せしめてゐるやうである、ましてや廣東と汪兆銘とは切つても切れぬ關係を有し、西南地方の諸軍閥は何れも個人的にも汪と深い聯繫を持つてゐるものばかりである果然彼等の今後の動向が注目を惹くに至つたことも當然といはねばならない、事實また汪の廣東放送前後より第四戰區司令長官張發奎の浙地方への遷任說、香港に在つて形勢觀望中の前廣東軍總司令陳濟棠の重慶乘込說のまことしやかな流布、汪兆銘がその後更に放送に對する問合せが多いためと稱して八月十六日南華日報紙上で、停戰撤兵に關し更に敷衍的說明を行つてゐることは明瞭にこの間の消息を物語るものである

▽　▽

然らば汪兆銘が斯くも力を入れつゝある現在の西南軍閥とは一體如何なる人的構成を爲してゐるのであらうか西南地方の地域的な說明は別として西南軍閥といはれる場合、普通その列に算せられるものは廣東、廣西、雲南を背景とする諸軍閥である

現在 この地方に居る軍閥は大體余漢謀軍、張發奎軍、廣西軍、雲南軍に大別される、而してこれ等各軍閥の抗日戰に對する態度は、各自の觀點から夫々の方針に出でゝゐるやうであるが、たゞ共通の點は、これ等何れの軍閥も何れも過去に於て蔣介石軍と激烈な鬪爭乃至は相容れざる立場をとつた經驗のあることである 現在でこそ、一切を超越し抗日へのスローガンの下に蔣介石の統制に服してはゐるが、何等かの機會には豹變する可能性を多分に持つ言はゞ抗戰陣營中に於ける一連の反蔣グループとして存在するところに彼等の特色が見出される、而して右事實は、各封建軍閥統帥者の反蔣的性格を抽出することによつて一層明白となるであらう

張發奎

先づ今回の汪放送で、最もその動向を注目されてゐるのは第四戰區司令長官張發奎である、彼が曾て率ひた第四軍は今を去る十數年前、蔣介石が廣東から北伐を敢行した際、江西、河南に轉戰して赫々たる戰果を樹てゝ「鐵軍」の稱があり、從つて張發奎は一躍革命軍中の名物男となつたが一九二七年初頭、蔣介石が汪兆銘の主宰する武漢政府との對立を露骨に表明して以來、當時武漢派の重鎭となつてゐた彼は、蔣との對立關係を激化すると共に汪兆銘とは益々接近した、次いで南京討伐を決行して部下共產派の背反により成らず軍をまとめて廣東に歸還十一月初旬クーデターを斷行して李濟深を驅逐軍政の實權を握つたがこの時代が彼の最も華かな時代であつた

然し それより約一ヶ月後の十二月十一日突如として起つた武裝暴動、所謂廣東コミユーンの失敗により囂々たる非難を受けて引責辭職した、この時武漢南京兩政府合體後の南京政府を主持しつゝあつた汪兆銘も張發奎を使嗾して同廣東コミユーンに關係ありとして糾彈され、下野外遊したことは注目される 爾來張は或は蔣介石と組み或は汪兆銘の指揮を受けて反蔣擧兵を爲す等その出所進退は必ずしも明朗とは言ひ難いが、依然として彼が反蔣軍閥中の最も有力なる一員たることは一般の定評あるところである

而も 彼は單なる名目長官ではなくして、第四戰區司令長官と言へば戰時に於ける廣東の軍政には絶對權を持つ重要ポストである、舊部下たる吳奇偉の三ヶ師に江南地方より閩奧贛邊區の龍南一帶に南下してゐる、若し彼が汪兆銘に近接するならば、抗戰陣營は極度の破綻を生じる、且つその可能性も多分にあるのである、そこに彼の現職轉任說の流布又は反汪通電の發出等が必要となつて來るのである

吳淞敵前上陸の會

【上海廿三日發國通】今次上海戰の當初陸軍部隊によつてあの壯烈無比の吳淞敵前上陸が行はれた二年前の同日を偲ぶため上海では廿三日軍當局の援助で「吳淞敵前上陸の會」を行つた、午前七時半約二百名の在留邦人は匯山碼頭より乘船飯田棧橋附近より鐵道棧橋までの間において當時を髣髴せしめる片村部隊の勇壯なる敵前上陸模擬戰を見學一同も續いて上陸、敵前上陸戰に散華した幾多英靈を弔ひ片村部隊長、馬淵大佐、桑原中佐等の講演を聽き午後は更に吳淞砲臺を見學この二周年記念日

商況

各地株式市況(二三日後場)

銘柄	大連株式(短期)寄付	大連株式(短期)大引	奉天株式(短期)寄付	奉天株式(短期)大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高(二三日) [illegible]枚 [illegible]錢

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答

協和會の本質－協和會とは何か（三）

問　すると協和會はその理想を達する爲に作られたものですか。

答　大分お判りになつて來た樣ですな。そこで一歩進んで建國精神と協和會との關係を研究して見ませう。さうすれば協和會が何であるかがよく分つて來ます。一體建國精神とは何でせう。

問　建國精神とは民族協和の實現、王道樂土の完成、道義世界の創建を企圖する精神です。

答　よく覺えて居りますね。その各項目の内容はどんなものですか。

問　さう突込んで聞かれると判り易く言ひ表すことが出來ないのです。唯言葉を暗記しただけで、その意味はあまりはつきりしません。

答　それでは困りますね。さう云ふ人が大分ある樣に見受けられますが。

問　判り易く話して異れる人が少いからですよ。一つ噛みくだいてお話し下さい。

答　建國精神とは建國の理想です。我が滿洲國が創られるに當つて、國の礎を築いた人々の胸中には實に氣高い雄大な考があつたのです。建國理想の第一は道義世界の創建です。つまり此の滿洲の地に世界に類のない道德的な世界を作らうと云ふ念願です。建國前の滿洲の政治が如何に腐敗してゐたか、あなたはよく御存じでせう。

問　知つてゐます。人民の幸福を願ふ政治は行はれなかつた樣です。例へば裁判は賄賂で動かされたし、税金が役人の懐に入つたことを私は知つてゐます。

答　さう云ふ悪い政治の遣方を根底から覆し全く新しい政治を實行して、ほんとに人民の幸福になる樣な世の中を作らうと云ふのが建國の理想の一つです。軍閥、貪官汚吏、土豪劣紳、匪賊かう云ふ言葉は建國前の滿洲の姿を現してゐるではありませんか。成程建國前滿洲の地には立派な人物も澤山居りましたし、正しい官吏も多くありましたが、正しい人は自分の考へてゐることをほんとに實行することは出來ませんでした。そこで正しい政治、つまり人民の幸福を計る政治を行はう、と云ふのが國を創つた人々の願なのです。

本年度全聯へ提出議案（十二）

鮮系學校の改善

經常輸送隊の編成

通化省

一、分會強化に關する件
一、復興委員會強化存續に關する件
一、鮮系學校改善に關する件
一、小作制度改善に關する件
一、建國廟分廟建設に關する件
一、新制度量衡徹底普及に關する件
一、物價配給及物價對策に關する件
一、葬儀統一に關する件
一、現行林業法改正に關する件
一、經常輸送隊編成に關する件
一、國軍豫算増加に關する件
一、滿鮮國境に於ける交通の緩和並兌換券交易所設置に關する件

□

一、鮮系學校改善に關する件（通化縣通化街第一、二分會提案）

理由

第二國民養成の重要性は多言を要せざるも現在一般に教員の素質低く且滿洲國の國民學校用教科書に付ても品質粗惡にして誤字等あり、教材の配列も妥當ならざるものあるは慎重を期すべき初等教育上遺憾とする處なり、一方初等教育を終了せる學童が更に上級學校に進まんとするも當地には其機關なく滿系國民高等學校に入學せる者も言語十分ならざるため其意を遂ぐるを得ざる狀態にあり

尚滿鮮系共學地帶に於かれては教授用語として日語の使用を先行する必要あり

辦法

一、滿洲國内に於ける鮮系に適する教育行政事務を司る視學を設置すること
二、鮮系國民優級學校卒業者を收容する上級學校を設置すること、或は滿系中等學校に鮮系班を設置すること
三、鮮系國民學校使用教科書を改善すること、改善を要する點左の如し
1、體裁、表紙の厚さ、大きさ、模樣等
2、紙質、紙質粗惡なるため一年間の使用に堪へず
3、活字、活字體過小なるため視力に影響する處大なり
4、挿畫、鮮内教科書をその儘縮少せるため不明瞭にして教授に支障あり、且色刷にすること
5、記號を訂正すること（例國民學校四年用算術教科書）
6、教材の配列を改善し滿洲の季節と學期の關係と一致せしむること
四、滿鮮共學に於ける確乎たる方針を制定せられ度

□

一、經常輸送隊編成に關する件（輯安縣輯安街分會外提案）

理由

一、東邊道は由來匪集地帶にして之が肅正には日滿軍警の最も心を致せる所にして其の不斷の努力により現在治安確立の曙光を見たるに至りたるは實に感謝に堪へざる所なり

然も之の間數次に亘る大討伐及日常の討伐に際し現地良民が軍夫軍役として多數從軍し尠からざる犧牲者を出せるは當時の實情に於て止むを得ざりし事なるも之等犧牲者の爾後の狀態を見るに同情の念を禁じ得ざるものあり

元來大小行李は軍行動に不可缺の要素にして輜重は當然軍の一部を形成す可きなるは言を俟たず、更に軍警の行動は其の大小如何に不拘國家行動にして之が負擔は全國民に於て消化せらる可きも亦自明の型なりされば可及的速かに現地住民に依る背給養制を改め軍自體の強化を計り更に王道國家の明朗を期するため輜重兵制を實施せられ度

一、例を擧ぐれば撫松は康德三年頃國軍の討伐開始以來各街村より背給養の爲縣民の徵傭を總計すれば撫松街當内每年二十萬人の延人數なり其の他の各村は詳細なる統計なきも之を若し一人一日の日給一圓として計算せば全縣の人民は每年約三十萬圓以上の損失となる

辦法

一、背給養の制度を輜重兵の制度に改める事
二、國家より所要人員に依り拔し經常輸送隊を編成し從軍せしむること
三、各縣人員に應じ徵發割當均等を期せられ度
四、從來の犧牲者及其の遺家族に對して單なる一時的なる救恤方法でなく國家的犧牲者としての體面を保ち得る丈の扶助方法を國家的に考慮せられ度

語學に依る組織的

協和運動の展開

首都本部、講習所設置

協和會首都本部ではかねて語學によつて組織的協和運動の展開を企圖し語學講習所の設置について考究中であつたが本年四月開設した協和倶樂部内の擴張工事完成を契機に愈よ設置の運びに至り開講することゝなつた、趣旨並に内容は次の如くである

一、設置の趣旨

吾國の如く幾多の民族を以て構成されてゐる國家に在つては各民族の持つ風俗習慣等をよく理解し進んで其民族の長所や短所を深く理解し合ふ努力がなければ眞に民族協和の成果は期待出來ないと言つても過言ではない、然らば其民族性に對して深い理解を持つためには如何にしたらよいかと言ふことになるが、それには有効な方法として幾多の方法があるであらうが、最も一般的な近道は語學を習得することであると思ふ

吾々の日常生活に於ても、語學習得に依つて得る利便は尠くないが特に協和運動の實踐上、直接完全に意志の疏通を圖ることの必要性は更に強調されねばならないことである

首都新京に於ては、語學習得の機會は割合に惠まれてゐるが、それでも未だ不足してゐるのみでなく、一般に組織的な協和運動として實施されてゐる向は少ない樣に思はれる。そこで首都協和運動の組織的な運動として其發展を期待するためには、本運動の推進的指導的役割を果してゐる分會役員、協和義勇奉公隊役員、靑少年團役員と本部職員とが常に接觸し緊密に連絡を保つことによつて始めて期待されることである、更に亦各民族を以て構成されてゐる分會其他の役員相互間の協調和合を圖るためにも言葉の通じるか否かは、極めて重大な關係を有することであつて、言語の不通のため役員相互間に於てすら協調を缺いてゐる向も往々見うけられる所である

協和運動の進展は人の和に在るが、役員間に於てすら人の和が得られないとすれば、一般會員は推して知るべきである況んや民族協和をやと言つても決して過言ではない

これ今般、協和倶樂部内に語學講習所を設け、組織的協和運動の展開を企圖せる所以である

語學講習所協和倶樂部附屬設置計畫　康六、八、一五首都本部

二、講習所設置
1、名稱　協和倶樂部附屬語學講習所と稱す
2、設置個所　四道街口協和倶樂部内

三、講師
△所長　松木事務長
△主事　中宮主任
△責任講師（第一班）秦主任　津田部員　汪部員　野本部員　安部員　新井囑託
△責任講師（第二班）唐部員　秀島部員　小黑部員　于囑託　野村囑託　韓囑託
△責任講師（特別班）中宮主任　秦主任　安部員

四、受講者の推薦方法
先づ滿系地域分會、同義勇奉公隊、同靑少年團の役員に對し日語の講習を行ふものにして、分會組織（隊、團）を通し、分會長（分隊長、分團長）をして所定の人員を推薦せしむ

五、講習人員並に對象
第一班　約二〇名（滿）地域分會役員、（分會長、常務員、班長）
第二班　約二〇名（滿）地域（協和義勇奉公隊、協和靑少年團）役員（班長級）
特別班　約一〇名（滿）特志者

六、講習期間
初步の日語會話を習得するを目標とす、一期二ヶ月とし、年五期實施するものとす、一年を概ね次の如く區分す
第一期　一月十日—三月九日
第二期　三月二十日—五月十九日
第三期　六月一日—七月卅一日
第四期　八月十五日—十月十四日
第五期　十月廿五日—十二月廿四日

七、講習方法
1、第一班、第二班及特別班は別室に於て同時刻に行ふ
2、教室は四道街口協和倶樂部に設置す
3、專ら平易なる會話に重點を置き教授す
4、每日夜七時より一時間とす
5、受講者は凡て通學によるものとす

八、講習科目
日本語、滿語（當分の間日本語講習のみとす）

九、經費
受講料其他一切不要

十、修業證及徽章
本講習を終了せる者に對しては修業證を授與するの外修業徽章を授與す

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

市内バスが足りない（待ちボケ生）

新京市内のバス不足に就ては今更らしく云ふまでもないことで交通會社でも勿論その對策を講じて居られることだらうと思ふが、資材不足と云ふのか一向増加を見たやうでもない。待ちに待つて待ちぼうけてゐるとポツリ／＼とやつて來る、たまに來たかと喜ぶとギッシリ詰つた滿員で素通りだ人口は増えるし市街は伸びる、馬車も洋車も見つからないとき唯一の頼みとするものはバスである、そのバスが暗夜の星と同樣では急ぐときなど腹立たしくさへなる、自家用やタクシーをぶつとばすことのできる身分の人には無關心でも過されやうがさうでない大部分の人は一樣にその不便さを痛切に感じてゐることだらうと思ふ、電車を止めて地下鐵にしやうと云ふ新都市の理想も結構だがその實現は遙か將來に屬する、現實の急務としてバスの數を增やして貰ふことを我々は只管願ひたい、今年もほどなく極寒が來るではないか、寒さにふるへてバス待ちのつらさを思ふとぞつとする

世界の移民地を觀る（六）

一大王城をなす華僑の大富豪

於コロンボ　赤嶺義臣

七月二十三日シンガポールの入港は眞に感激の一日でした例の日英會談の大成功の東京電が本船の無電台を叩いたのが本船がシンガポールの十七號岸壁に横着けになつた其の瞬間即ち午前八時頃です。なんと云ふ因縁でせうか。乘客一同と共に眞に名狀し難い感激に打たれ熱いものを覺えました。皆んな泣いてゐましたやつぱり、日本人です、日本人のみの知る感激であり日本人の赤い血の躍動であります然も次の瞬間私の頭の中に表はれたものは圓内にはつきりと浮き出された宮城であります。思はず涙がしとりと胸をつき伏し拜みました。

此の感激は私の終生忘れ得ぬ感激として殘りませう

正義日本の主張を最後迄一歩も退かず主張し切つた有田外相と、自家撞着の惡夢を打ちかへ、例の如く本船に乘り込んで來る英國の檢疫官や移民官の顏には、一抹の憂色が表はれてる樣に見受け氣の毒になりました。

然し平沼首相の云はれる通り安心は未だ早い、吾々國民は一致益々國難の打開に邁進すべきでありませう。こんな具合でシンガポール見學は極めて明朗な氣持ちであるに引きかへ、

さて例に依つて此處も排日は大いに熾烈なものがあります。此の半島（シンガポールは島でありますが馬來半島に入れます）の全人口五百萬餘の中半數の二百五十萬は此のシンガポールを中心にゐるのです。殘りの半數が馬來人でそれに英人、日本人と云ふ具合で日本人は約四千人です。

此處に於る華僑の勢力は侮り難いものがあり、半島隨一の富豪は華僑の胡文虎と云ふ者で彼れの邸宅なんぞは一大王城です。資産約一億ドルと評價されてゐるさうですが彼れの金儲けのキッカケは日本で佛像を澤山買ひその中にコカインをつめて密輸し次いで西貢で私設造幣局長をやつて大いに儲け（今では西貢には上陸禁止ださうです）次いで此處を追はれシンガポールに來て、パレムと云ふメンソレータム見たいな藥の製造を始めて此の富を築いたのださうです。此の藥の材料たる薄荷樟腦は日本から輸入してるのだそうです。

星洲日報、星中日報と云ふ二つ新聞を經營してゐますが彼れも抗日の非を語り汪兆銘に大いに**共鳴**してゐるので、抗日團から狙はれてゐるさうです。彼れはコカイン密輸の佛罰を惧れてでもありますまいが支那に一千の小學校を寄附することを計畫し、既に四百五十餘の半數は建てたさうです、仲々腹も大きい奴です。此の胡文虎と雙璧とされてるのに余東旋と云ふ三千萬ドル餘り金持ちがゐますが、此奴は排日巨頭で、やはり南洋商報、新國民日報と云ふ新聞を經營して胡とは仲が惡いのだそうです。

兎に角これだけの金持ちになると英國邊りもソウ／＼簡單には行かず御機嫌を伺つてやつてゐるらしいのです（つゞく）

＝寫眞はシンガポールの景＝

家庭

大陸に働く職業婦人達は
眞摯、志操堅固、健康が主條件 集團意識も肝要

支那大陸に進出する職業婦人といへば一般にはまだ水商賣の婦人ばかりと考へられてゐますが維新臨時兩政府關係、大使館興亞院、華中航空會社、放送局、東洋紡、三井、三菱その他小學校、幼稚園などに勤務する日本の女性は北京だけで千二百人、天津、上海で千人位、その他を合せると三千人には上ると思ひます。これらの人たちによつて北京には興亞女子青年會、南京には向日葵會などが組織され職業婦人の指導機關として活動してをり、職業もタイピスト、事務員、交換手、看護婦、祕書、保姆、小學校教員など廣汎に亙つてゐます。滿鐵關係の仕事に働き滿洲の季候風土に經驗があるため支那大陸の生活にもすぐ順應したといふ人が相當にをりますが、それだけでは手不足なので今後は內地から直接進出しなければなりません。大陸の職業婦人になる第一條件は眞面目さと志操堅固と健康の三點は無論のこと、家の觀念を中心として共同生活によつて精神的に結びつくといふ覺悟のあるものでなければなりません。事務員は本給六、七十圓に手當がつくと月百圓から百廿圓の收入ですが、上海などで間借りの自炊生活は四疊半の部屋代が卅圓、食費は材料費だけで五十圓もかゝります。勤務時間は大抵朝九時から夕五時まで晝は二時間休む日本の祭日と支那の祭日を二重に休む所もあるのでその點は樂ですが、生活は住宅難と物價高で收入の割合に苦しいのです、從つて個人生活より集團生活の方が經濟的にもなるしまた支那語の勉強にも都合よく大陸生活の刺戟にもお互ひに勵まし合つてたへて行けますから、今後大陸へ進出する內地の職業婦人は、向ふへ行つて一人ぼつちにならぬやうこの點は十分考慮しなければなりません。從來內地から行つて身を持崩し失敗した人はいづれも慣れぬ刺戟にたへられなかつたからで、戰爭が起つても動かぬといふ强い心がけを養ひ支那人の家庭にまで入つて行つて交際し日支親善の實をあげるにはどうしても大陸各地で結束し合ひ、合宿所式の婦人道場に入り寮生全部が役員になつて自治的に集團生活を營み、共濟貯金組合などを設け、お互ひに改善向上して行く覺悟が必要です。現在上海には婦人矯風會の共同合宿所がありますが、今後かうした合宿所は北京、南京、各地にも增設されて行くことでせう

胡瓜のトマト煮

胡瓜は皮をむいて縱に二つ切り、種子をとり、二寸ぐらゐに切つてメリケン粉をまぶしてラードでさつと揚げておきます

これに、トマトケチヤツプ鹽、胡椒を加へて煮ます子供向きにも喜ばれ、カリカリと齒ぎれよくいたゞけます、トマトケチヤツプの代りに、生のトマトを煮て裏漉して使つてもよろしうございます

不正商人の防止
お台所には正しい計量觀念が必要

歐洲大戰當時のドイツは銃後の生活を守り固めるため、食糧品の配給量を規定しましたが、これを實行するには國民各自がしつかりした計量觀念をもたなければなりません、戰時生活はそのまゝ物の計量生活だといへるものです、で家庭としてこの際ぜひ改めて頂かねばならぬものは、米、鹽、石炭その他の必要物資が

(臺所に配給)されるとき『どうも品不足で困ります、石炭などは容易に入りませんからね』といふ御用商人の口をそのまゝ信じてしまひ、品物の量目などどうでも構はぬ 手に入りさへすればよいと考へる無責任な態度です、事變のはじまつた昭和十二年度は、東京市內だけで計量取締り四千件の中量目の足らぬ品物を顧客先へ配達する途中つかまつた不正商人が實に三千件にのぼりました。これは最近益々增加する傾向です。米の數量を通牒化してゐたある不正商人などは、役所へ呼びつけられて叱られると知るや、顧客先の家庭へ菓子折などをもつて現れ『お宅の註文數量は卅キロでしたが、都合で廿八キロにして頂きたいのです。廿八キロの註文證に印を捺して下さいませんか。役所に屆けなければなりませんので』と言葉巧みに家庭まで誤魔化し自分の配達量が不足してゐるのを棚にあげて窮場を逃がれようとしてゐるほどです。本來は市の

(戰時生活に)正しい計量觀念を徹底させるため、希望の家庭にハカリを貸しつけ、今月は鹽、來月は米といふやうに、品物に適したハカリによつてその配達された數量をいちいち調査して貰つて役所へ報告させ、不正取引は細大洩らさず一掃するといふ家庭と役所の協力にまで行かねばなりませんが、これはいま計畫中で計量生活は消費節約の根本であることを忘れてはなりません、お湯のやうなものさへ頭數によつて無駄なく計畫して沸かせば、燃料の節約になるのです。正しい計量生活建設のため、配給された品物には十分な監視が必要です。

健康相談
私は姙娠は不可能ですか

(問) 當年三十一才の女結婚十ケ年になりますが未だ一度も姙娠らしい兆候をすら覺へた事がありません數度婦人科の診察も受けました、何處の病院にても子宮發育不全と後屈又後屈癒着との事、四ケ年前オバホルモン注射を二ケ月間位致しましたが効なく、爲に一昨年五月に手術を受けました月經中又は前後共少しも苦痛を感じません、月經不順なるも何時も遲れ勝ちで手術後特に遲れる樣になり二、三ケ月毎になりました。

一、ホルモンを永く續けると年齡にかゝはらず子宮の發育を良くしますか、只卵巢に刺戟を與へる丈のものでせうか？

一、結婚當時の不節制より輸卵管が腫塞になつているのではないのでせうか？レントゲンを掛け度くも卵巢の發育をさまたげないでせうか、又、支障有りとも何年位ひのものでせうか？

主人も私も血液檢査をしましたが、勿論陰性です。私は姙娠は不可能で有りませうか？御教へ下さい。(子寶求女)

(答) 子宮發育不全症のホルモン療法は若い人程効能は多いのであります。勿論此のホルモン療法は卵巢に刺戟を與へて子宮の發育をよくします。結婚當初の不節制によつて喇叭管炎症を起す事は有り得る事です。而もその喇叭管炎が將來不姙の原因になる事は有りがちの事で此の樣な不姙症を招來する喇叭管炎は自然に治癒するものではありません。若し貴女にして將來共姙娠を希望される樣でしたら喇叭管のれんとげん寫眞を撮つて喇叭管が不姙の原因かどうかを確むべきでせう？

(回答者新京特別市立保健所産婦人科部長 醫學博士 成松淸品)

連載漫畫 オテンキメロニチヤン　長崎拔天作

ヤネニアナガアルカラモルンダヨ
ボクガモラナイヤウニシテヤマス
ヌレルカラハダカデヤネヘノボレ
オチルトイカンカラコレデシバレ
シツカリヤレヨ
オレガナハヲシツカツモツトツテヤルカラアンシンシテノボレ

聾啞教育に就て(一)
滿洲國赤十字社 新京聾啞學院長 田代淸雄

聾啞教育の方法としては口話法、手話法、混合法の三種とし、現代廣く用ひられて居るのは口話法である。尤も筆話法、指話法もあるけれどもさして大なる効果はないやうであるから、玆には口話法の効果について說明を致してみたい

□―□

口話法とは入學最初から手眞似を禁じ、すべて讀唇を發語に據る其の上は五十音は成績のよいものが凡そ一ケ年で出來る。其の上は本を朗讀し談話が出來る樣になり、又讀唇も進んで來と對手の言葉を見分けてお互ひに會話も出來る樣になる。そして又唱歌も出來る。成績の良い聾啞學校ではオルガンやピアノを設備して唱歌をして居る、成程耳が聞えないから先生の聲もオルガンの音も判らないけれども先生の唇の動きに合して歌つて行けば簡單な變化の少い調子の歌は合唱し得るのであつて。聾啞兒童が式日にオルガンに國歌を合唱する其の情景に接する人は、誰しも同情の感激と聖代の御代の有難さに感涙せぬはないのである。

□―□

此の口話教育は發音も六ケしいが、又讀唇も仲々容易でない。それで初め發音教育前には是非共之れが取扱上入用なる言葉の讀唇教育が必要である。無論耳のかはりになるから、日に增し精出さねばならぬ。吾々は、耳により言語を聞き覺えて數多の言語の其の意味も頭によく覺え込み、日常種々なる言語を聞く每に即座に其の意味と判るが、聾啞はそれが容易でないのである。たまたま唇を見分けて言語が判る樣になつても、それに伴ふ意味も判らねば仕方がない。それでその意味を充分に判る樣にするためには手眞似を禁じてあるから非常に苦心する。然しながら、何十回となく讀唇の同じ事を繰り返すうちにはお互ひの努力で少しづゝ判つて行くものであるそれで頭腦のよいものは結局早いことになる

□―□

しかし此の讀唇は判る樣になつても聾であるから、言葉を頭に受け入れても大切な感情が普通人より不足である。どうしても言葉は其の音聲により感情を左右する力も大きいのであつて、無表情の人の言葉を讀唇する事などは其の喜怒哀樂の感情が尙不充分である譯で之れは實際止むを得ないのであつて又己の言葉も音聲が聞えないから同じ道理である(つゞく)

けふの番組
M・T・C・Y 新京放送局 二十四日(木曜日)

朝
六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(大連)中等滿洲語講座
六、五五(奉天)朝の修養 法華經物語(二) 秩父固太郎
七、二〇(大連)朝の音樂(レコード) 花木貫妻
管絃樂 一、アルキーナ組曲 ヘンデル作曲 二、組曲「共和黨の薔薇」 グレトリー作曲
八、二五(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大・新)經濟市況
一〇、〇五(安東)幼時の時間 幼稚園の朝 ＝安東幼稚園より中繼＝
一〇、二〇(哈爾濱)家庭の時間 諸屆類の常識 立川正國
一〇、四五(大連)家庭メモ
一〇、五〇(大連)料理獻立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝
〇、〇一(新京)晝の演藝 落語(レコード)
一、休戰 柳家金語樓
二、勉强 三遊亭金馬
三、支那そばや 春風亭柳橋
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大連)經濟市況
三、二〇(東京)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース「鮮語」
(奉天)演藝「鮮語」

夜
六、〇〇(大阪)子供の時間 冒險物語 五少年漂流記(二) BK童話劇團
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(哈爾濱)初等ロシア語講座
七、〇〇(東・新)ニュース 告知事項・今晩の番組 櫻木新吾
七、三〇(新京)國民の時間 國務院弘報處長 武藤富男
七、四〇(東京)連續ラヂオ小說(第一夜) 夏目漱石原作 小林勝脚色
廣田先生 三橋公
三四郎 中村伸郎
與次郎 丸山章治
美彌子 夏川靜江
解說 和田アナウンサー
作曲並指揮 伊藤昇
伴奏 東京放送管絃樂團
八、一五(大連)歌謠曲(ポリドール會社提供レコード)
一、大陸の町 東海林太郎
二、里戀峠 田端義夫
三、旅のつばくろ 小林千代子
八、三〇(大連)左樣なら綴方使節 司會 中溝新一
一、挨拶 滿洲の兒童から
二、挨拶 使節團から
三、綴方朗讀 滿洲を見學して (イ)東京から安東まで (ロ)奉天 (ハ)撫順 (ニ)新京 (ホ)哈爾濱 (ヘ)大連
四、挨拶 團長 木內ヤヤウ
五、日滿兩國國歌齊唱 皆さん有難たう ピアノ伴奏 大貫正元
九、〇〇(東京)浪花節 九段の母 天中軒雲月 萩原四朗作
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解說
(新京)ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

戲曲　日出（三）

曹禺作　大内隆雄譯

陳白露　（二歩ほど歩き、振り返つて）入つていらつしやい！（手提を放り、片手を中央のソーファに掛ける。眉をしかめ、銀色のハイヒールを脱ぐ、呼吸を整へ、氣持よさゝうに自分の細い脚を撫でる。本當によく歸つて來た、自分の家の柔かいソーファにもたれるのは何て氣持よいだらう「あら！」彼女は彼女の後からついて來た人間がまだ入つて來ないのを見出す。彼女は靴を穿き、急に立ち上り、身體をくねらせ、片足はまだソーファに掛けてゐる。笑つて扉の方を見）あら！あんたどうして入つて來ないの？（果して、その人間は入て來た、二十七。八才であらう、顔色は惡い、眉をしかめ、あまり新しくもない洋服を着てゐる。疲れてゐるのか、厭々なのか、彼は室内の亂雜なのを見、だまつて入り口に立つてゐる、だが女はその意味を取り違へ、ぢつとみつめ彼がびつくりした表情なのを見出す）入つていらつしやいよ！何を恐がるの！……

方達生　（冷やゝかに）何も恐がりはしない——（だが不安げに）君、この部屋には誰もゐないの？

陳白露　（あたりを見廻し、わざと）さあどうだか（彼を見て）たぶん誰もゐないでせう！

方達生　（厭惡して）實際うんざりする。何處へ行つても人間ばかりだからな。

陳白露　（彼を責めようとする、それは彼の態度が彼女を不愉快にしたからであつた）人間がゐるからどうなの？此處で人間を恐がつてちや仕樣がないわ！

方達生　（女を見、またあたりを矚ぐやうにして）この數年、君は此處にゐたんだね！

露　（反抗するやうに）それがどうしたつての？こゝは好くないの？

達　（ゆつくりと）うゝん——（やむを得ず）好いさ！好いさ！

露　（男がぼんやりしてゐるのを見て笑ひ）あんたどうして服を脱がないの？

達　（突然びつくりして）お、お——服？（何と言つたらいゝか判らず）さうだ脱がずにゐた、服を。

露　（聲に出して笑ひ、彼を弄ぶやうに）私あんたが服がないのを知つてたのよ。どうしてあんたそんなに堅苦しくするの？自分でオーヴァも脱がないなんて？

達　（理由が見出せず、少し困つて）それは、それはあまり家に入つてオーヴァを脱ぐなんて習慣に慣れてゐないからだ（忽ち）うゝんこの部屋少し寒いやうだな？

露　寒いつて？—寒いの？私ひどく熱いわ。

達　（彼女の注意をそらさうとして）御覧よ、窓がよく閉めてないんだよ。

露　（首を振り）そんなことないわ。（窓の前に行き、カーテンを引つ張る、流線型の窓が見える）御覧なさい、ちやんと閉めてあるわ（窓外を見、忽ち喜んで）あら、あんた來て御覧なさい！はやく！

達　（何だかわけが判らず急いで彼女の前に行く）何だね？

露　（手で窓の硝子に描いて）御覧なさい、霜よ！霜よ！

達　（興味を失ひ）何あんだ霜か！君、全く——（彼女があまり浮ついてゐるのを責めようとするのであつただが彼はそれを言はず、ただ首を振る。）

露　（好奇心を動かして）どうしたんでせう、春になつたのに、霜が降るなんて？

達　（彼女に對し仕方なく、子供に對するやうに）うゝん、へんだね！

露　（ひどく興がつて）あたしとつても霜が好きなのよ！あたし小さい時から霜が好きだつたのをあんたも知つてるでせう。霜つてほんとに綺麗だわ、隨分綺麗だわ！（子供のやうに、急に口を窓に持つて行き）ね、御覧なさい、これ私に似てて？

達　何？（首を伸ばして）どれ？

露　（急いでその場所を指し）この窓の霜のことよ、こゝよ（男は場所を間違へてゐる）いゝえ、こゝよ、ねこれ眼よ！この高い鼻よ！この凹んだのが口よ、これが髮よ、（手を拍つて）ね、この髮、この髮私とそつくりでせう！

達　（比較して見、相似した點を探す、しかし—）だかまあ、うゝん——（おとなしく）あまり似てはゐないね。

露　（思ひがけず）まあ似てゐないつて？（子供のやうに執拗に、媚びて）似てるわよ、似てるわよ、よく似てるわよ！

達　（逆らはず）まあいゝ、似てるよ、よく似てるよ。

八月

西谷正夫

ひやき愁ひに病める瞳よ
花つけしカンナの並木のかげを
やすらかなる八月の訪れくる
あるものゝふくよかなる
しめりのごとく
おもひでのかすかなる
リイドのもとを訪れくる

うらわかき少女の
つやゝかなる頰のいろ
そのほとりに唇を寄するは…
かなしや
ゆふぐれのカフエーに
冷たいリキユールグラスを
たかだかとさしあげ
しみじみと朱い唇をあてる…
少女の笑顔に
頰を寄せ八月をみつめる。

盲ひし戰慄

八月の憂欝に
青い雨…がふる
哀しい靜かな單音律
美しい緑のスロープに
生溫るいやはらかな雨
惱ましい乳房の
男の胸をかきむしのやうな…
かよわい淡黄色に光る
疲れた瞳の避難所
うすら青いほのかな興奮の黄

滿人・文學を語る（5）

趙悳青　いま、私達はやはり名を見てその意味を考へなくてはならぬ、「新滿洲」は「新滿洲」であつて外の雜誌とは異つてゐる。それだから「新滿洲」に原稿を書くには「新滿洲」の内容を考慮しなくてはならぬ。でなくて個性のまゝに書いて行つたら、發表出來ないこともある。だが雜誌としては、各作家にその文藝を發展さす機會を與へねばならぬ。ただ作品のみを良くすることを考へて讀者が理解するかどうかを考へなかつたら、これも困難を生ずる。下層を漸次上層に至らせることが肝要である。この時期を過ぎたら希望も多くなるであらう。

王則　だから我々は編輯者を責めねばならぬ。文藝鑑賞力については高いものも低いものも、讀者の好みも違つてゐる。編輯者は各適宜に配分せねばならぬ。低級な文藝を一部分、高級なのも一部分なくてはならぬ。今の「新滿洲」を考へると多くの人に好かれてゐるであらうが、一部分の讀者を見落してゐる事を免れないと私は思うが、若し各方面を洩れなく集めたら、將來「新滿洲」讀者は現在よりも增加するかも知れない。

王光烈　ただ私達の考へでは一番いゝと云ふ程度でやつて行きたい、しかしまだ各人の需要といふものがわかつてゐない。

王則　私達は「新滿洲」が第一流の雜誌になることを希望する。

王光烈　たゞ私は一體どうやつたら一番いゝと云ふことになるのかまだよくわからないので。

趙悳青　好い悪いについては何れも「相對的」で「絶對的」ではない。

王則　私達はたゞ「新滿洲」が一番いゝ地歩に達することを希望する。

趙悳青　社會には種々な人間がゐる。みんなそれぞれ好みがある。一人は斯うしたものが好いと思ひ、もう一人はあゝいふものが好いと考へる。現在滿洲の作家は好い作品をどしどし發表し大衆を吸收し、出版界はまたもつと發表の機會を多く與ふべきである。

王則　私達が「新滿洲」に要求するのは何も非難するのではない。「新滿洲」はこんなに完備した印刷をやつて居り、また諸君のやうな人材がゐる、若し努力して行つたら、將來きつと滿洲第一の大衆の愛好する讀物とならうと思ふ。

王光烈　人材といふ點では仲々さうは行きません。

雜誌の編輯について

顧共鳴　『新滿洲』は現在を發刊時に比べると、たしかにずつと見よくなり、大變進歩してゐる。たゞ現在の問題は、大衆を忘れず、大衆に迎合して行くか、それとも大衆を指導し向上させるかである。それから日文の飜譯についてはあまり載せたくないらしいが、もとより外國文字を主體とはせぬが、いゝものなら紹介して差支へない。

王光烈　いゝものなら當然歡迎する、たゞいまの飜譯には好いものが甚だ少い。それに日文から飜譯したものは審査もさして要らない、

顧共鳴　同時に創作方面に對しては、數千字といふやうな作品も二度に分けて載せる、これは讀者の興味を減らし讀者に淺薄な印象を與へることになる。

陳蒨影　ただ、編輯上それは相當問題である、あまり日數に迫られ、長過ぎる原稿は發表出來ない。私達は殘念に思ふが、一方には舊い原稿をくれる友人をがつかりさせることにもなる。しかし、新しい好い原稿に對しては、若し發表しなかつたら結局出るものが舊いものばかりだといふことになる、——こういふわけで篇幅に限りあり、長い原稿は二回に分けざるを得ないことになる。

王光烈　頁數が少な過ぎるので。

爆擊抄

足りないものがある

柳山潤「土佐人文記」（『新潮』八月號）

近頃問題になつてゐるいはゆる歴史小說の一つであらう。この作者もこゝに至つて、往年の作風を比べると大いに變貌を示してゐることが知られる。一應略筋を紹介すると、土佐の百姓、妻が强姦され、姦夫一家が慘殺される、疑ひがかゝり捕縛される、殺す意思はあつたが自分がやつたのではなかつた。しかし彼は一種の諦觀から、自分がやつたと言つてしまふ。しかしすぐれた裁判吏がゐて彼の犯行でないのを見透し、彼を一旦釋放する。當時土佐藩には專横な大官がゐて、人民を驅使して雜工事を起したりしてゐる。釋放された男はその工事場にやつて來てけんめいに働く。そこに大暴風雨が起り工事は崩れて行く。當時の執政者の政治も崩れようとしてゐる。

さうした物語で、描寫の筆もしつかりしてゐるのが、まとまりが惡い、足りないものがあるのだ。說明不足といふのでなしに、書き足りぬもの乃至は考へ足りぬものである。しかし通俗讀物などとはさすがに違つてゐる。それだけでも一つのプラスではあらう。戲曲を除いて歴史物が扱はれることは確かに近來少なかつた。この分野にも大いに努力が拂はれてよいことは明白である（御垣衛士）

學藝消息

△哈爾濱に滿洲漫畫聯盟結成　暴虐ソ聯の實相と王道樂土滿洲の眞の姿を漫畫を通じ反共戰線の强化と國内宣撫工作の一助に資すべく在哈爾濱漫畫人にかねてより倶樂部結成の氣運が醸成されつゝあつたところ特務機關、省公署、各新聞社の斡旋で急速に具體化し哈爾濱露人漫畫家を中心に全滿漫畫人に呼びかけ滿洲漫畫聯盟（假稱）を結成し聯盟は全滿のアマチユア及び職業漫畫家を動員して作品を蒐集するとゝもに優秀漫畫家數名を國通漫畫部に常備し之等優秀作品は全滿の新聞雜誌はもとより、日本、外國の新聞雜誌へ特約供給を行ひ、眼から反共思想を吹き込まんとするもので、遲くも今月末迄に作品の第一回配給が行はれる豫定でありこれが成果は大いに期待されてゐる

△滿洲歌話會新京支部例會　八月二十五日（金）午後六時半、場所國防會館特別室、會費五十錢、詠草一首當日持參、會員以外の來會歡迎

興亞產業界之精華

日本染料製造株式會社

NSK

創立 大正五年

資本金 三千萬圓

日本染料製造株式會社

大阪市此花區春日出町

鋼管各種 福安商店

鋼管各種

福安商店

大阪市西區薩摩堀東之町一七

電話新町（三）一一六番 五七七番 九八四 振

萬能フライス盤

本機は機構堅牢にして一般の小型フライス作業には極めて多能なる用途に適するものなり。傳導裝置はカウンターシヤフトに依り三段のコンブーリーにてベルト替へするものなり。特にアーム押は一般のものに比し精度高く第一磨滅を防ぎ第二振動を防ぐことは特に優れたるものなり

合名會社 安藤製作所

大阪市旭區野江町三丁目二五〇

電話堀川六二八一番

海運業 合資會社 友榮組

海運業

合資會社 友榮組

營業所　大阪市西區本田町通一丁目大渉橋西詰南　電話西（43）二八九五番　二七五番

外航荷受所　大阪市港區富島町稅關構内　電話西（43）一七三九番

内航荷受所　大阪市港區南安治川通一丁目　電話西（43）一四八三番

大阪市南區橫堀七丁目　電話船場（88）一六七八番

高級大型工作機械 杉村機械製作所

高級大型工作機械

鑛山。土木用。機械

50 75 100 馬力

エアーコンプレツサー

汽機。汽罐。發電機

重油。輕油。瓦斯。機關

12吋 14吋 18吋 22吋 30吋

ヒユガル タービン ポンプ

大阪市西淀川區大仁本町電停前

杉村機械製作所

電話福島 五四 五一 八〇 五二番

フエルト 合資會社 大阪フエルト工業所

洋毛・牛毛

製造販賣各種加工

保冷保溫工事請負

陸軍・海軍・鐵道省納入

合資會社 大阪フエルト工業所

大阪市此花區上福島北二丁目八六

電話福島（園）二二六五番

工場 阪神沿線鳴尾

電話西宮二八八八番

各種製材機 合資會社 楠田竹治郎商店

各種製材機

（カタログ送呈）

合資會社 楠田竹治郎商店

大阪西局私書函第十三號

大阪市西區本田町通一丁目

電話西 長一七九五番 一二四七番

振替大阪 一〇五一三番

針金直線自動切斷機 轟龜太郎商店

斯界に定評ある

針金直線自動切斷機

專門製作販賣

各種鐵線と寸法切斷

轟龜太郎商店

本店　大阪市天王寺區平野町一丁目　電話南（75）五六二九番

工場　大阪市南區上本町三丁目

支店　東京市本所區龜澤町三丁目一〇　電話本所（73）一五九一番

在庫豐富

型錄進呈

平山工業所製 タービン深井戸ポンプ

新製品の紹介

平山工業所製

タービン深井戸ポンプ

從來は淺井戸のみに有効でありました横軸タービンポンプを地上に据付け其揚水の一部を再び壓送管を通じて井内に送り、吸水管内に上方に向つて噴射せしむる時は其の噴射によりて生じたる眞空の爲にゼット以下更に普通ポンプ同樣の吸水力を有効ならしむるものであつて、これが爲從來使用せられて居る、深井戸ピストン式、エヤリフト式又はボアホールポンプ（堅軸タービン）と同樣地下數十尺乃至百尺以上の深井戸に應用せられ得るのである。

參照圖（特許製井型斷面）の如く、井内にはパイプとゼットのみにて何等機械的運動の機構なく單に壓力水を通ずるのみなれば故障の生ずる部分がない永年使用の後はポンプの羽根數時間にて取換へ得らるゝ程度にして、故障修理の爲に井内よりポンプ全部引上げ再び挿入する迄數十日の長期を要する如き煩雜及使用者の蒙る損害と迷惑を生ずる事がない。（詳細は平山工業所へ）

平山工業所製ゼット式タービン深井戸ポンプ

大阪市西區江戸堀南通二丁目

平山工業所

電話土佐堀 一九九四番 三八三九番

交驩競技中華代表入京

日滿華交驩競技大會に出場する中華代表團一行五十二名は宋介團長總監督岡部氏引率の下に二十五日午後六時四十八分着列車で鈴木滿體主事はじめ關係者多數の出迎をうけて着京した（寫眞は中華代表に關屋副市長令孃英子さんより花束贈呈）

泥棒は何時現はれるか（順天署調査）
夜の一時と晝三時 最も狙はれ易い
寢入り端 夕餉の買出し注意

泥棒だつて御飯も食べる時間もあるだらうし、入りにくい場所もあらう、何時頃何處に一番多く現はれるか、それが解ればその時間と場所に刑事を張りこませれば造作なく捕へることが出來る、犯人檢擧は頭でと思ひついた圖上泥棒捕捉戰術＝順天署司法係で本年一月から六月までの盜難事件百六十六件の統計を作製したがこれによると

◇盜難時間 午前一時と午後三時が各々十六件で最高、寢入り端と夕食の仕度に奧樣が買ひ出しに出掛けて不在の時が一番覗はれることを示してゐる、次が午後六時の十五件に午後四時と午前十一時の十四件、いづれも家人が不在勝ちの時刻である、午前五時には一件もないのは明るくなる頃で逃走困難の故らしく午前四時の一件もそれと頷けるが午後十一時が一件で午前零時にぐつと十一件に增してゐるのは家人の寢靜るを待つて侵入する姿が手にとる樣に數字の上に表はれてゐる

◇盜難場所 大同大街、興安大路が各三十五で最高、次が北安路の十件で豐樂路、安達街が八件づゝ城後路が五件で他はいづれも一、二となつてゐる

◇盜難品 最高は衣服類の九十六件、次が自轉車の六十五件、貴金屬二十五件、現金二十六件、貴金屬二十五件で之等は何れも處分が容易なため覗はれるものであるが續いて鐵筋十件は鐵高騰時代の時局を反映し、寫眞機六機はカメラ熱の普及をも物語つてゐる、珍らしいのは馬が三件あり、食料品は僅かに一件である

被害價格は合計六萬一千二百七十四圓に登つてゐるが、この統計を得た順天署では適所適時に刑事を配置し續々と犯人を檢擧、頭のいゝところをみせてゐる

皇軍御遺骨着京
けふ午後一時卅分から 盛大な慰靈祭

治安肅清の華と散つた皇軍勇士の御遺骨〇〇柱は二十三日午後十時四十五分新京驛着列車で多數關係者の出迎へ裡に到着、それより直ちに戰友の胸に抱かれて行列は滿鐵支社前を肅々と進み、沿道に立ち止つて故勇士の冥福を祈る市民目禮の中を敷島通を過ぎ御通夜式場たる滿鐵西廣場社員倶樂部に到り、御遺骨は各方面から贈られた花環、供物に埋れた正面祭壇に安置され、それより多數關係者列席の裡に僧侶の讀經によつて御通夜に入り、列席者順次心から勇士の冥福を祈つて燒香哀悼の意を表した、尚御遺骨は二十四日午後三時二十五分新京驛發列車で無言の凱旋をなすがこれに先だち午後一時三十分より同祭場に於て市主催の慰靈祭を盛大に執行することになつてゐる

滿航乘り入れに 日本側諒解成る
先づ新京京城間九月就航

滿航の日本内地乘り入れの要務を帶び東上中であつた滿洲國航空科長内海二朗氏は二十三日午後五時着日滿連絡機で歸任した、交渉經過につき次ぎの如く語る

滿航の日本内地乘り入れは大極的見地から云つて最も重大なるところより今まで數次に亘り双方意見の交換を行つて來たがなか〳〵一致點を見出し得ず今日に及んでゐたが今回内地側でも滿洲國側の意のあるところを諒解されたことは誠に慶ばしきことである、とりあへず九月一日から新京―京城間に定期を開始することになつた、これは暫定的のもので行く〳〵は福岡まで延長することに大體の諒解が出來てゐる、今後は貨客輸送上幾分なりとも緩和されるであらう【寫眞は内海航空科長】

吉丸少將等 陞位の御沙汰

【東京國通】畏き邊りでは滿蒙國境で名譽の戰死を遂げた吉丸少將等四少將に對し左の如く陞位の御沙汰あらせられた

故陸軍少將正五位勳三等 吉丸清武
故陸軍少將正五位勳三等 大内孜
故陸軍少將正五位勳四等 川村質郎
故陸軍少將正五位勳三等 安部克己
敍從四位、特旨を以て位一級追陞せらる（各通）

吉山曹長機 無事判明す
フイ高地に不時着收容さる

【〇〇基地廿三日發國通】野口部隊の吉山文治曹長は廿一日早朝イ―十六型四十機から六十機をもつてする敵の大編隊群を川叉地點上空に友機と共に邀擊し、わが空軍の間隙を縫つては右往左往する群雀を蹴散らすうち、曹長機は機體に數發の敵彈を受けてその日は遂に歸らずその安否は不明であつたが、同機は敵彈を受けるや悠々フイ高地に不時着の後山本部隊に無事收容されてゐることが判明した

天津各機關全力 涙ぐましい 水禍對策

【天津廿三日發國通】防衛司令官の統制下に整然たる水害對策實行に活躍した軍官民各機關では廿三日早朝より避難者を民船で天津東站、北站へ運搬する一方、船三十隻に握り飯、副食物を滿載して各避難民に配給してゐるが既に食糧品の缺乏を來してゐるので取敢へず北京その他より相當量の輸送を仰ぐことに決定した、憂へられるのは濁流は益々增水の一途を辿つてゐる上に今朝の豪雨で一層增水したことで屋根裏、屋上に避難してゐるものは僅かな家財道具と共にビショ濡れとなり逃るに逃られぬ悲慘な狀況で從つて病者續出の有樣、衞生班では應急對策として病院船をもつて救助する一方、醫藥を各家庭に配給してゐる、總領事館では東站、北站に臨時出張所を設け、避難民の取扱ひに遺憾なきを期し、特務機關でも市公署、新民會と協力支那人の救援に涙ぐましい努力を續ける等今や各機關では全力を擧げてこの水禍對策に必死の奮闘を續行してゐる

新京浴池賣却に 惡ブローカー
鞘稼ぎ一味留置さる

超殺人的住宅難の余波を蒙つて國都唯一の豪華な支那風呂として廣く觀光客に宣傳紹介されてゐた祝町四丁目一〇新京浴池が内輪揉めしてゐるところへ民生部の買收の手が伸び、去る十七日二十五萬圓で賣收契約成り、目下内部の改築工事をなしつゝあるが、同浴池買收を繞つて仲介斡旋の勞をとつたブローカー的滿人律師某、外數名が共謀して經營者の二十萬圓讓渡を民生部に二十五萬圓で賣り渡して經營者に二十萬圓を手渡し、その間五萬圓を詐取、仲介者らが山分け？したのを某機關が探知し數日前關係者數名を引致留置の上買收經緯その他につき嚴重取調べを行つてゐる

取調べが進展するにつれ事件は意外な方面に飛火するのではないかと注目されてゐるが名物風呂が買收されて詐欺事件を生んだ新京浴池は資產家劉超發、張靜軒、菀榮臣三氏共同經營によつて一日數百圓の純益を擧げて來つたところが、最近些細なことから内輪喧嘩となりいつそのこと賣つて了へと賣却の話が持ち出されてゐるのを知つた不良律師らが嗅ぎつけ言葉巧みに仲介斡旋をとるやうになつたものとみられてゐる、エレベーター付き名物風呂も遂に消えてなくなり街の話題を賑はしてゐる【寫眞は新京浴池】

主婦に防犯講習
防犯協會四道街支部で實施

新京防犯協會四道街支部では本部に對して「防犯展覽會の開催」「防犯紙芝居の各署巡回興行」「防犯標語の募集印刷、配布」の三事項實施を希望すると共に支部計畫事業として左記の事業を遂行することになつた

一、新會員の獲得
新規約印刷完成を待つて區長、町會長等の集合を求め懇談會を開き新會員の獲得をなす

二、防犯講演會の開催
管内警察取締營業者を集合せしめ防犯講演會を開く、この際本部より適當なる講師の派遣を乞ふ

三、主婦に對する防犯思想普及
新會員募集完了後各家庭の主婦を派出所單位に集合せしめ防犯講演會を開催する

能率講習會

滿洲能率協會新京支部主催新京特別市公署、協和會首都本部後援の能率講演會は二十四日午後七時から西廣場滿鐵社員倶樂部に於いて開催されるが講演題目並びに講演者は左の通りである

◇滿洲と能率 岸本一氏◇能率增進の根本方策 上野陽一氏◇勘定合つて錢足らずの現象 金子利八郎氏

畜產座談會

畜產司長王子衡、馬政局長遊佐幸平兩氏主催で獸醫特務班の歸京を迎へ慰勞ならびに將來此種事業の參考に資するため二十四日午後二時から日滿軍人會館で座談會を開催する

日滿華交驩競技 滿洲側選手決る

大興亞青年がスポーツを通じて戰時下にその氣魄と意氣を遺憾なく發揮する日滿華交驩競技大會は愈々間近に迫つたこの意義ある大會に出場する滿洲軍代表選手は文字通り全滿一流を網羅したベストメンバーで、過日京城で行はれた滿鮮對抗競技は滿鐵社員の不參加でその實力を見ることは出來なかつたが、この大會には滿鐵社員も出場するので相當な期待が懸けられてゐる、右大會の滿洲代表精鋭メンバーは次の如し

△陸上 監督＝齋辰雄、マネージャー＝山口直三、選手＝福山道夫、于希湄、岡田和好、トルビン、鹿内漁吉、崔俊權、瀬口聰、尹景鎬、米津午郎、阿部經、鈴木源三郎、松山治美、西澤篁、ハンベリー、荻田龍男、島田友幸、隈部昇、紳田修、多田國勝、伊藤久文、田代幸年、于樹爾

△拉式足球 監督＝小西恭賢 選手＝高野長男、青木武夫、久永榮一郎、小倉三郎、高垣哉、榎本保雄、小幡嘉生、中野正一、松野祐二郎、宮原三郎、薄常信、松村英雄、星野正一、森源三、古澤洋右、田中太郎、橋廣、日置三郎、糸居一郎、佐澤一郎、内藤卓、永見忠一、島田鴨三、鈴木三郎、柯子彰、平尾浩、加藤正美、井上勳、吉田博彦、森脇篤人、白石達也、遠藤恒五郎、方景河、土持一、孔憲玉、柴田良助、曹道儉、津島直一、ターレル、松本心一、菊地勇、池田文四郎、張星賢、原川義雄、唐國仕、金泰煥、松本弘、朴榮錫、龜井文男、田中榮

△足球 監督＝岡太門、選手＝郭義逹、李萬年、根來正義、金矢武、朱秉暉、朴奕金基命、吉田義臣、田村三郎、王壽先、李國瑞、洪正德、川本久四郎、王國章、木下勇、李致鎬

△籃球 監督＝日下部三紀、コーチャー＝鈴江明仁、マネージャー＝張興漢、選手＝小澤久夫（主將）、金應鎬、左槐蔚、孫國鈍、王永芳、鄭聯揮、李合龍、鄭國新、唐瑞璘、遠山旭三郎、田福海、魯保文

△排球 監督＝村上七五三一 選手＝辻清一、佐藤賢吉、黒瀬鐵男、セルゲー・ハンペリー、コンスタンチン・

祝町三丁目ノ三八 羽年眼科 電三、四二五五

熱誠獻金
牡丹江白露人から關東軍へ

牡丹江居住白系露人は過般同地の〇〇機關長から時局に關する講演を聽き大いに感激し本月十四日別項の如き赤誠を披瀝した感謝文と金三百五十一圓を皇軍慰問金として在牡丹江〇〇機關を經て關東軍司令部に獻納した、感謝全文を示せば左の如し

拔河牡丹江事務局代表部管内居住の白系露西亞人は勇敢なる日本帝國陸軍が我々の共同の敵赤魔と戰ひつゝある重大なる秋に當り默視傍觀することを能はざるものなり我々白系露西亞人は現在ロシヤ人の刑吏に依る血と汚職とによつて攪亂せられたる嘗ての大ロシヤの偉大さと名譽と勳を守るべく奮起せるロシヤの民衆を困難なる時期に於ても嘗て見棄てざることと常に確信するものなり、現在我々は偉大なる日本の軍隊と戰鬪の困苦を分つことを得ざるは遺憾とする所なるも白系ロシヤ人住民を以つて武裝部隊を編成し大日本帝國陸軍に加盟し世界の惡共產黨主義と決戰を交え勳功を樹つる幸福なる時期近きにありと確信するものなり、拔河牡丹江地區白系ロシヤ人は戰線に在る勇敢なる將兵各位が我々の深甚なる敬意と獻金三百五十一圓を受納せられんことを望むものなり

白系露人事務局代表 ア・ア・パトラーニン

一向に減らぬ スピード違反

中央通署交通係員は二十三日午前七時五十分頃各種自動車のスピード檢査をなした結果中央通四六附近で制限外速度五十粁を出してゐる京タク一二八二號に急停車を命じ調べたところ、京タク浪速町營業所運轉手鄭珍錫（二五）で、運轉手になつて初めての規則違反と判り嚴重諭告の上始末書一札、又入島通二二先でトラック一一六〇號に停車を命じ取調の結果、東安屯一八號李學年（二七）で、三二粁までの速度を四六粁の超スピードを出し免許證無携帶で運轉してゐることが曝れ科料十五圓の處分に附されたがこの外說諭を喰つた京タク、豆タク、トラック等數十台に上つた

青年學校査閲
二十八、九兩日實施

新京青年學校では、査閲官山本中佐に依り、來る廿八日、廿九日兩日實施する事になつた、當日は皇居遙拜、青少年學徒に賜はりたる勅語奉讀に始まり、強健體操、各個教練、部隊（密集、戰鬪）教練、陣中勤務全般、分列行進等に渉り、査閲官講評等のプログラムがもられ、今年も嚴肅盛大に實施される樣期待せられてゐる、尚萬全を期する爲め廿六日、廿七日の兩日左記の要領で豫行が行はれる

△査閲場所 三宅牧場南方地區

△査閲豫行 （廿六日）一般班（消費組合班を含む）集合午前七時半迄に本校に集合、解散正午、給與晝食、（廿七日）（午前之部）電業班、軍館局班、列車區班、集合午前七時半迄に、千早町大和寮に集合、解散正午、給與晝食（廿七日）（午後之部）工業班、滿鐵、電々班、集合午後零時半迄に大和寮に集合、解散午後四時、給與間食

△査閲當日 （廿八日）一般班（消費組合を含む）集合午前七時半迄に千早町大和寮に集合、解散正午、給與、晝食、祝餅（廿九日午前之部）電業班、軍館局班、列車區班、集合午前七時半迄に大和寮に集合、解散正午、給與晝食、祝餅（廿九日午後之部）工業班、滿鐵班、電々班集合午後零時半迄に大和寮に集合、解散午後四時、給與、間食、祝餅

全日本選手團歡迎競技會日程

大連における全日本選手團歡迎の日滿對抗競技會は來る廿六、七兩日擧行されるが、大會日程は左の通り

△廿六日 入場式（午後三時）＝第一競技場大連運動場△陸上競技（午後四時）＝第一競技場

△廿七日 籃球（午前十時）＝第二會場中央公園滿鐵テニスコート、△排球（午後一時）＝第二競技場、△足球（午後四時）＝第一競技場

飛行協會で大橋氏送別宴

滿洲飛行協會々長として滿洲國航空第二線の尖兵養成に全力を傾倒し多大の功績をのこした大橋忠一氏は今回參議の要職を辭し歸 することになつたので、飛行協會では二十五日正午新京中銀倶樂部で送別宴を催し別を惜むことになつた

ソ聯の肅清熾烈

ソ聯の肅清の嵐は其の後益々猛烈を極め當地消息の情報によれば前ロシヤ共和國婦人々民委員現社會保健人民委員ブローワ、社會保健人民委員シャベロワーソフ、ゴスプラン議長タヤダエダ、林業人民委員クドリヤシエフ等が相次いで罷免されたことが判明した

大同公園内プール脱衣場で頻々と盜難があるので四道街署で注意中二十三日午後八時ごろ西五馬路の印刷業社榮厚君（二一）の腕時計を竊取した犯人が捕つた▼捕へてみればなんと犯人は貴重品預り所の看視員張振富（一七）と段景春（二六）の兩名▼共謀の上で預り證を僞造してプール入場者の金品を詐取してゐたことを自白したが、看視人が盜んだのでは看視は行き屆かなかつたのも道理▼「看視員に看視員をつけて下さい」とプール入場者の申込みに市公署の係員頭をかいて「どうも相濟みません、捕へてみれば我が子なりつて、全くこのことですネ」

女人果

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（百二十五）

鬼胎地獄（仲子の手記）（5）

此處で、李はちよつと言葉を休めた。

陽はかげり、夕暮ちかい風が、帆のやうにカーテンを膨らませてゐる。

が、彼は、突如として卓上の吸取紙を取りあげた。

『これですよ、それはね。』

と云つて、相手に刺しとほすやうな、視線を送りながら

『これが、いま云つた、重大な過失と云ふやつなんです。』

十八郎は、なにか云はうとしたらしく、唇を動かした。が、せく呼吸は分つても、言葉にはならなかつた。

『ねえ、これ、』

と、李は凱旋將軍のやうに續ける。

『これには、御覽のとほり、二樣の筆跡が現はれてゐます一つは、もちろん貴方御自身のですが、もう一つは、女醫の遺書にある、痛ましい數行なのです。』

『……』

『すると、當然女醫が書いたとすれば、自分の吸取紙を使ふでせうから、これは、明らかに何者かの僞書といふことになります。ねえ三藤さん』

李は、畳みかけるやうに、突き刺すやうに、その吸取紙を、十八郎の鼻先にひらひらと飜へす。

『誰のでせう？』

『……』

『この吸取紙は、誰のでせう』

『……』

『もちろん、それが分れば、僞筆者が明らかになります。』

『……』

『そして必然、それは、ヘッダのならず、吹江女醫を殺害した…』

『……』

『鬼畜、殺人者、八ッ裂きにしても、なほ、なほ飽き足らんやつです。』

『……』

『むろん、さいしよは、社長御自身では夢にも思ひませんでしたが、』

と、李が罪を張り、また鬩らうとするのに、

『ふむ、』

と、十八郎は、他愛もなく落ち込んでしまつた。

『儂ぢやない、無論のこつた儂に、なんであの女醫を殺す理由がある？』

それは、惡戯の詮議に逢つてゐる子供のやうに、貶められ、うつかり落ち込む陷穽のやうなものであつた。

かう云ふものを、李は數段となくこしらへて、十八郎の氣力を魂の拔け殼となるまで絞り拔かうとするのだ。

と、それを待つて、李ははげしく叱り付ける。

『莫迦な、あなたは、御自分が誰であるかを、考へる必要がある。』

『……』

『日本財界の一方の旗頭、三藤十八郎ともあらう者が、なんといふ醜態だ。諦めも、覺悟もない。まつたく、往生際の惡い、呆れ返つたもんだ。』

『いや、なにも、』

滿面は赭ばみ、恥の上塗りをした十八郎は、その狼狽すら、滑稽にちかいものであつた。

この男、かうした類の男。いはゆる、一部を除いた支那浪人といふのが、どんなに今まで、日本の品位を汚害したか知れないのである。

が、いま、全支に聖戰は、黎明をもたらしてゐる。

その、數年後のことは、むろんその時李の知る由もなかつたのである。